臺灣日日新報

改造 五月號

特價六十錢 改造社

滿蒙政策と農業移民 那須皓

金の意義 向坂逸郎

間島を行く 嘉治隆一

海底の便衣隊 三浦定之助

漫畫漫文 岡本一平

俳句 詩 高濱虚子 荻原井泉水 河東碧梧桐 北川冬彦

佐々弘雄

日本國民社會主義の諸潮流 石濱知行

滿蒙新國家と日本金融資本 鈴木茂三郎

ガルボとデートリッヒ 室生犀星

右翼學生團體の展望 勢田格

滿蒙歡樂境提案 布利秋

勞農赤軍總帥ウオロシロフ 茂森唯士

無産派のファッショ化 淺原健三

世界貿易政策の動向 竹内謙二

三文オペラ 千田是也

戰爭と文學 本間久雄

東京の屋根の下 淺原六朗 久野豊彦 龍膽寺雄

電車の中の考察 安倍能成

或マダムの典型 吉川德子

アンテナ文化の觀點 矢部謙次郎

早婚論 木村松代

現實界隈 横光利一

文藝時評 廣津和郎

世界の政治 小牧近江

國家最大の關心事

正木不如丘

チャップリン上陸 大谷

野球界雜感

小説 紡績工場の女 岩藤雪夫

戲曲 馬 阪中正夫

小説 維納の殺人容疑者 佐藤春夫

小説 それを見た人達 川端康成

小説 沼尻村 小林多喜二

ムッソリーニ(シナリオ原作) ナポレオンと議會 モウプレイ(佛文脚色)

萬金物の卸デパート 大野合名會社

專賣特許の玉突臺 中村玉臺店

受驗と學生

入試答案講評號

試驗官は語る!!

答案の縦横批判

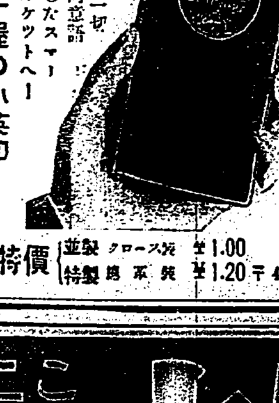
全國高等專門學校入試答案講評

◇受驗者數から觀た本年度の入學競爭率

◇本年度全國各高等專門學校入試問題集

五月特輯 定價一冊四拾錢(送料二錢)

研究社



研究社新英和小辭典

日常語・新語一切を包容し且つ同意語反意語をも示したスマートな小辭典。ポケットへ!

薄い輕い一握の小英和!

特價 並製 クロース装 ¥1.00 特製 總革装 ¥1.20 〒4

主婦之友 五月號

洗濯一切と染色一切の仕方

これが一圓の價値

家庭でも商賣人以上に出來る!!

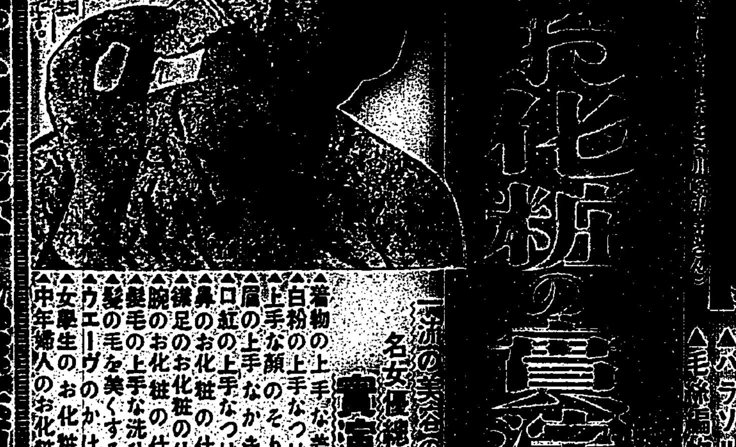
洗濯の仕方五十

▲洗濯に必要な基礎知識一切 ▲和服物一切の上手な洗濯法 ▲西洋洗濯の手輕で上手な仕方 ▲クリーニングの簡單な仕方 ▲シミ拔き一切の手輕な仕方 ▲毛織物一切の簡單な洗濯法 ▲洋服類一切の簡單な洗ひ方 ▲洗張りの手輕で上手な仕方 ▲帶地其他の厚地物の洗ひ方 ▲毛布その他の大物の洗ひ方

素人でも專門家以上に出來る!!

染色の仕方百三十

▲染色に必要な基礎知識一切 ▲絞染の各種の染方四十八種 ▲板メ紋の簡單な染方廿二種 ▲霧吹染の手輕な染方十一種 ▲コンパル染の簡單な染方十七種 ▲芋版染の手輕な染方六種 ▲芋版ロウケツ染の染方五種 ▲描き版ロウケツ染方十三種 ▲糊ロウケツの上手な染方五種 ▲皮ロウケツの手輕な染方八種 ▲刷毛ぼかしの上手な染方五種 ▲浸け染ぼかしの染方二種 ▲パラソルの色揚と染替の仕方 ▲毛糸編物の色揚と染替の仕方



お化粧の實演畫報

一流の美容の先生方と名女優總出で實演發表

實演寫眞三百種

▲着物の上手な着方 ▲白粉の上手なつけ方 ▲上手な顔のそり方 ▲眉の上手なかき方 ▲口紅の上手なつけ方 ▲鼻のお化粧の仕方 ▲襟足のお化粧の仕方 ▲腕のお化粧の仕方 ▲髪毛の上手な洗ひ方 ▲髪の毛を美くする法 ▲ウエーヴのかけ方 ▲女學生のお化粧法 ▲中年婦人のお化粧法 ▲美顔マッサージ仕方 ▲洗顔の上手な仕方 ▲お化粧下のつけ方 ▲眼のお化粧の仕方 ▲頬紅の上手なつけ方 ▲耳のお化粧の仕方 ▲生え際のお化粧法 ▲手のお化粧の仕方 ▲コテの上手なかけ方 ▲くせ直しの上手な仕方 ▲爪磨きと爪の化粧法 ▲職業婦人のお化粧法 ▲洋服の上手な着方

大懸賞!! 夏の流行丸帶贈呈

賣切近し!! 五十錢(送料五錢)

東京神田 (振替一八〇) 主婦之友社

日本の訓令ある迄 公開會議は延期

小國側の策動も利かず 長岡代表の運動奏效

【ゼネバ二十三日發聯合】小國側は頻りに十九國總務委員會公開會議開催を急いでゐる模様だが却つて問題解決紛糾を遅延するのみだとて長岡代表は二十三日午後イーマンス議長、スイス代表モツタ氏、チエツコ代表ベネシユ氏等と會見右事情を説明諒解を求めた所何れも之を諒とし日本政府の訓令ある迄公開會議を開かぬ事に同意した

聯盟の兩巨頭が協議

十九ケ國と日本の顔を立てる

【ゼネバ二十三日發電通】十九ケ國委員會委員長イーマンス氏は事務總長ドラモンド氏と決議案第十一項の難關打開に關し協議を重ねてゐるが目下最も有力視される解決案は在支英米佛伊四國公使の撤兵時期認定に關する意思表示と日本軍の撤兵實施との間に嚴密な因果關係を附するを避け右の二つに併行的關係を保たしめ之に依り十九國委員會の撤兵促進の主旨にも叶ひ日本側の主張も或程度迄滿足させんとするものである

滿洲國が重要通告

聯盟と英、米兩政府に

【新京二十四日發聯合】滿洲國政府は昨日壽府の聯盟事務局及び英、米兩政府宛重要通告をなした模様であるが右は目下紛糾中の顧維鈞問題並に調査團の滿洲國内調査に關し滿洲國の正當な主張と信念を率直に大明したものと解さる

と次第に判明し來つた爲めと解せらる

森島總領事代理の説明で 滿洲の實情を諒解

リ卿以下の調査委員一行

【奉天二十三日發電通】リツトン卿以下五名の調査委員は三時間に亙る森島總領事代理の説明を聽き大體滿洲事變前後における滿洲の實情を諒解したものの如く午後五時半辭去したが會談後森島總領事は語る 本日會見の内容は發表せぬことに委員側と申合せをした何れ委員側が國聯に對し報告するであらうが委員側は支那側から得た材料と本日會見の内容等を具に研究し近く第二回の會見をすることとなつてゐる

話題となった 米露接近

噂は遂に立消

【ゼネバ二十三日發電通】先頃米國國務長官が來壽歐洲外交を賑はしたアメリカ、ソヴエート接近の噂は次第に影が薄くなつた右はスチムソン長官と外務人民委員長リトヴイノフ氏の間に何等會見の模様なく又スイス駐在アメリカ公使ヒュー・ウイルソン氏が米露兩國に關係深い某國代表に米露接近の非事實を言明した事實もあり又從來の噂の出所の多くがソヴエツト側にあること[illegible]

勅諭記念祝賀會
上から勅諭朗讀の（右）表彰された長島氏と中村氏（同）（左）式辭朗讀の外山守備隊司令官と參列の軍部及學生生徒

反吉林軍 石頭城子占領

【ハルビン二十三日發電通】反吉林軍約二千は二十三日朝十時頃東支南部線石頭城子を占領し同地は名狀し難い混亂狀態に陷つたハルビン新京間の電信電話も不通となつた

軍縮會議幹部會 二十五日迄延期

【ゼネバ二十三日發電通】軍縮會議幹部會は今朝開會の筈であつたが二十五日午前まで延期された、右は獨佛兩國とも近く總選擧を控へてゐる關係上それ迄は重要問題の決定をなさざる旨の妥協成立するものと見られてゐる

滯貨生絲を 海外に處分

損失額は約一億圓

【東京二十四日發電通】滯貨生絲の處分に關しては農林省と銀行團製絲業者等協力して研究中の所山本農相は一時海外市場に賣捌處分するに如かずとなし大藏相、商工相と協議を重ねた結果、一時海外に賣捌處分する政府の方針が決定し補償額八千二百四十[illegible]依、共濟額二萬六千三百九十依、計十萬七千八百三十依の處分に附し損失約一億圓の補償方法は[illegible]政府の負擔は補償額三千萬圓を[illegible]依る十年賦と三千萬圓を[illegible]保險側が二千萬圓を政府が[illegible]千萬圓を負擔する事となつてゐる、前記十一萬依の處分先は米國ジャパン商會で神戸の[illegible]次官の陰瞼に依る、その[illegible]補償金額決定後の處分方法に付ては農林省で蠶絲、製絲の將來を考慮し或種の條件を附することに決定して內契約を締結したもので ある正式決定は[illegible]

【新京二十三日發電通】石頭城子に襲來した兵匪の一團は吉林軍の鐵道守備隊のため擊退され死體四十を遺棄して逃亡した ◇

プロシヤの 政體變更か

【ミユンヘン二十三日發電通】明日に迫つたバヴアリア州議會の選擧を控へて當市其他各市は早くも緊張し氣分漲り本日既に反對派の間に衝突を演じ約三十名の負傷者を出した、而プロシヤは選擧後獨裁政治を布くか聯邦參議制度を[illegible]の途を辿るの餘儀なきに至るだらうと見られる

停戰會議の協議に 黃郛、南京に向ふ

【上海二十四日發電通】停戰會議支那側委員黃郛氏は二十三日午後三時飛行機で南京に向つたその目的は[illegible]京に著くので顧氏と[illegible]石以下政府要人と停戰會議に關する協議をなし更に蘇州に赴き陳[illegible]等と協議打合せを行ふ筈

松岡特產課長 二十五日赴任

【臺北電話】新任督府特產課長[illegible]氏は二十五日午前十時七分臺北驛發列車にて[illegible]八日午後二時十四分臺北驛着列車にて家族同伴赴任する

豫算其他を決定して 平塚長官神戸發

牧野參與官も同船で

【神戸二十四日發本社特電】[illegible]總督府と協議の爲め[illegible]平塚長官は二十三日神戸出帆の[illegible]丸で歸任した、同船には牧野參與官も[illegible]

平塚長官は二十三日[illegible]

曙光 [illegible]

臨時大祭の 意義を徹底させよ

二十七日の臨休につき 安武文敎局長の談

二十七日の靖國神社臨時大祭には各學校其他青年訓練所幼稚園等は臨時休業となつたが右について安武文敎局長は次の如く語つた

二十七日は臨時休業となりましたが今回の臨時大祭は國家多事の際であり特別の意味を有するのであるから特に朝日又は當日適當の方法で各學校その他で故意を表し臨時大祭の趣旨を明にする方法を講ぜられる事を適當と思ひます

坂口部長著任

【臺中電話】坂口新任臺中州警務部長は二十四日午後[illegible]時[illegible]中驛着列車にて著任[illegible]務引繼ぎをなした

官營

[illegible]を急いでゐるって？いやそんな事はない、だが[illegible]米から糖業試驗場を設立して[illegible]前の品質向上を圖る事となつた[illegible]東京府[illegible]旬迄は歸京する積りだ

新舊助役歡送迎會

臺北州會議[illegible]新助役[illegible]等の歡送迎會を二十四日午後五時[illegible]ホテルに開き[illegible]懇談を交へ午後八時散會したが出席者[illegible]名であつた

總督、司令官臨場し 島都の記念祝典

廿四日盛大に擧行さる 式後軍事功勞者表彰

勅諭下賜五十年記念祝典は二十四日臺北の空は快晴[illegible]

午前十時

外山守備隊司令官[illegible]

花蓮港

【花蓮港電話】[illegible]

新竹

【新竹電話】[illegible]

基隆

【基隆電話】[illegible]

伸縮關稅の大綱

商工省案決定す

【東京二十四日發電通】商工省は臨時議會に[illegible]伸縮關稅[illegible]

顧維鈞の隨員 我領事館に潛入？

滿洲國側極度に神經をとがらす

【奉天二十三日發電通】[illegible]

顧は神經衰弱

【奉天二十三日發電通】[illegible]

人事

▲岡田幸平氏（糖業試驗所長）[illegible]
▲府木中吉氏（府事務官、會計課長）二十三日臺中より來北（鐵道ホテル）
▲商戸山發就氏（元中壢郡守）[illegible]
▲[illegible]
▲吉富[illegible]氏（前基隆市尹）二十五日午後二時十分基隆發列車にて家族同伴臺北へ

◇シナチク◇

今度新竹州の內務部長になつた[illegible]氏は[illegible]

競賣廣告

[illegible]

臺灣野球史

加福均三 序 湯川充雄 編

本書は臺灣球界創始時代より今日に至る約參拾年間に於ける臺灣球界關係一切を網羅したもので野球同好者の好資料となる事と信じます御購讀を御願ひ致します

發行所 臺北市榮町 臺日運動用品部

東家 本日より氷一切を始めました 兒玉町 東家

大阪商船株式會社

一番瀨醫院 皮外科
殿村醫院 內科
大場醫院 外科
鶴田醫院 產婦人科
藏田醫院 耳鼻咽喉科
小林醫院 齒科
天野醫院 耳鼻咽喉科
関屋醫院 小兒科
千本醫院 內皮微科
菅沼醫院 外科

産業ページ

本島産木材と需給

年産出量約六十五萬石 消費量約百四十三萬石

世界的飛躍を目標として進め

總督府營林所庶務課長 佐治孝德

昭和五年末現在に於ける我國森林面積の內譯を見るに左表の如くである

日本森林面積內譯（單位ヘクタール）

區別	森林總面積	御料林	國有林	私有林	公有林
內地	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北海道	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
樺太	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち本島の森林面積は二百五十餘萬甲にてその面積は頗る少いけれども之を全面積に對する割合から考察すれば

比割 約七割を占め、內地及北海道が約六割を占めて居るに比し之を凌駕して居る。尤も朝鮮の七割三分、樺太の九割三分には到底及ばない。更に人口一人當りの森林面積から見るに、本島は約六百五十畝步に達して居るが、その內から利用し得ない土地、無立木地等を除いた立木地面積百八十五萬甲に付て見れば

一人當 り四百六十畝步となり內地の三百畝步より百二十畝步も多く之を諸外國に於て林業の最も進步したドイツ、オーストリー、瑞典等に比較しても遜色ない。總つて之等森林地帶內に於ける森林蓄積は如何かといふに、本島の植物帶は熱帶林より溫帶林、寒帶林に至る各般の分布が特殊の現象を示して居て、從つて各種多樣の樹木を包含し、相思樹、竹、樟樹等の熱帶林より檜、扁柏、紅檜、香杉、亞杉、鐵杉等の溫帶林、寒帶林等の樹種を有しその

蓄積總 額は昭和五年現在に於て七億六千七百八十三萬石に及びその內針葉樹は一億五千四百五十萬石、闊葉樹は五億一千三百三十二萬石に及んで居る、更に之れを官民有林野に區分して見るに、前者の實に[illegible]民有林は殆ど數ふるに足らない僅々たるもので總面積の九分八厘に過ぎず從つてその蓄積量の如きも國有林野の七億九百三十二萬石に對し民有林は僅かに五千八百五十萬石といふやうな狀態である。斯くの如く本島に於ける森林の蓄積量は

七億石 を超え、一甲當り四百十石に達して居り、之れを目下極めて有望視されて居る內地の國有林の一町步平均約四百十八石の蓄積量に比較しても決して稍かしくない。然し乍ら周知の如く本島の地形は極めて山嶽重疊、峻嶮多く交通の利便を缺くが上に本島森林中利用價値の比較的大なるものは、その分布上多くは五千尺、六千尺以上の高山地帶に亙り之等を伐木搬出して市場に出すには多額の經費と手數とを要するが故に自然經費嵩まり、從つて市價の比較的高い檜、扁柏、紅檜、香杉、亞杉等の針葉樹以外のものは却つて採算がとれず不利となる。就中闊葉樹の如きは殆ど利用不可能と云つても良い狀態である。以上述べた如く本島に於て貴重用材として最も效用價値の大なるものは、針葉樹の中の扁柏、紅檜等の一部に過ぎずその蓄積量の如きも約八千四百四十萬石と稱され、然もその大部分は三

營林所 所管の太平山、阿里山、八仙山の三事業地と花蓮港木材會社で斫伐搬出されて居るのであつて其の他僅かに蕃界方面の大學演習林內等の國有林、或は一部民有林內で民間の斫伐して居るものがあるが何れも小規模で斫出量も極少い。然らば本島內に蓄積されて居る之等の森林が現在如何に利用され市場に供給されて居るか、大正十四年以降昭和四年に至る最近五ケ年間の平均一ケ年の森林採出量は

針葉樹 七十四萬八千石、闊葉樹四十萬石計百十萬石位で更に用材として昭和五年度に於ける國有林野の拂下量を見るに約二十九萬石あり、之に民有林に於ける用材採取及び營林所の官行斫伐を加へると一ケ年約六十五萬石內外の用材が搬出されて居ることになり之に對し本島に於ける木材の需要の趨勢如何といふに、現在之に關する完全な資料を缺くが爲に、正確な數字を知ることは出來ないけれども前述べた本島內用材の

拂下量 及び貿易表による數字を綜合して觀察して略其の大要を擧げるならば島內一ケ年の用材供給量は前述べた如く島內用材の產出量一ケ年約六十五萬石內外之に每年の移輸入材が大正十四年より昭和四年に至る五ケ年平均搬入九十萬石程あり、故に總計百五十五萬石程度となる、之に對する需要量を見るに、每年の移輸出が五ケ年平均約十二萬石として差引島內に於て年約百四十三萬石內外の用材が消費されつつある譯である、勿論此の數字は初めにも斷つた如く正確なものではないが略此の見當である、即ち島內生產用材の需給は島內需要數量の四割五分を占め更に此の島內產出量の中から

移輸出 材を控除すれば五十三萬七千石が島內供給材の量となり、即ち需要量の三割七分に過ぎない狀態であつて、其の他の過半數は內地又は諸外國から供給を仰いで居る譯である。勿論木材の需給は必ずしも自給自足を以て目的とするものでなく、樹種によつて各々その用途を異にして居るから、島內の如く建築用材に高級材を除り必要としない所では、低廉な外材の移入も多く、從つて之等と島內產の[illegible]の競爭をして

外來材 の大量的流入を防止することは困難であつて、矢張り島內產の高級材はその販路を海外に求めなければならぬ。卽ち本島內に於ても其の用途を考へ、大に之を他に移出して島內に移入される木材と對抗し得るやうにすべきである。島內に於ける需給に關しても、現在の島內產出材を以ては到底內地或は外國よりの材と競爭することは困難であるが、島內需用材の大半を占める闊葉樹の如きも、その用途を攻究し、又生產費低減の方法を講ずるならば之等の諸材を以て外來材の流入と對抗することは必ずしも不可能でない。吾人は島內住民の

愛林思 想の涵養を求むると共に、一面交通路の發達、文化的機關の設備と利用を企圖し、生產費低減の途を案出し、以て本島產出の木材が廣く世界的に市場を求めて、飛躍する時期の到來せんことを望んで止まないものである

東臺灣の產業（完）

南廻道路開鑿の要 その他交通、通信開發の急

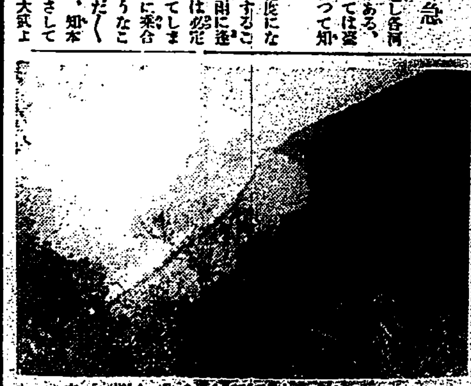
臺東街民の現在最も悩みとする所は西部臺灣に如何にして最も早く便利に連絡するかにある。今の所臺東より西部に通ずる交通路は浸水營越道路及臺東屏東道路があるけれども何れも徒步若くは轎世紀の遺物たる轎に依つて

交通し得る に過ぎない有樣である。然るに臺東より大武社寮を經て恆春に通ずる新線は海岸に沿ひ平坦で比較的容易である。[illegible]

自動車を通 ずる程度にな本大武間は漸く[illegible]

可成の難工 事であるが[illegible]

急速赴援の [illegible]



籾摺業改善の要目

內地米穀市場視察の結果

總督府米穀檢査所では既報の如く先般內地米穀市場視察の目的を以て視察團を組織し內地視察を行はしめたが臺北籾摺同業組合は本月二十二日午後二時より視察團にこの視察團を招待し「米穀市場視察談」を催した、この席上米穀檢査所技手衛藤大氏は「米の乾燥」「調製」「品種」「包裝」「容量」「火力乾燥」「籾摺業者の取締」「產米の改良、宣傳販賣斡旋」等につき視察報告するところあつたが茲には最後の二項のみを紹介することとする

籾摺業者の取締狀況

衛藤大氏談

近來本島に於ても籾摺業者の認可制といふことを耳にするので私は熊本縣に於ける同業者の取締狀況を視察した、同縣下に於ては昭和元年頃から籾の商賣が多くなつた關係上籾摺業といふ業態が生れて來た、之は本島の籾摺業と異なり籾摺業であるからその米に對する觀念と農家が米に對する觀念とは自ら異なりその間に種々弊害を生じたので昭和三年十二月から取締規程が實施されることとなつたその規程によると籾摺業者たらんとするものは知事の認可を受け且[illegible]

產米の改良、宣傳、販賣斡旋

內地に於ける穀物の改良、宣傳、販賣斡旋に對する施設は至れり盡せりで之に要する費用も一府縣數千圓乃至一萬圓を使用してゐる、その具體的方法としては出廻り時とか或はその他の時に於て縣會長知事等が先頭となり取引市場に出かけ試食會、懇談會等を催して市場の人々を生產地に招じてかかる會合を催すことである、近い具體的の例としては大分縣が知事を先頭に大阪に乘込み四月十四日に大阪[illegible]に於て大分縣米改良懇談會を開催し又[illegible]には神戶米穀肥料市場に於て同樣な會を開いてゐる、その他の例は澤山あるが次に內地に米を供給することに於て臺灣と同じ立場にある朝鮮の鮮米協會について述べることとする、鮮米協會は大正十二年の創立で生產者米穀業者を以て組織し創立當時の經費は東拓から一萬圓米商組合一萬圓[illegible]計三萬圓で本部を京城に支部を東京、名古屋に置き現在の經費は[illegible]

全島で第三位

基隆郡下の業佃成績

臺北州下では第一位

基隆郡業佃會では去九日郡會議室に於て昭和六年度評議員會を開催した事は既報の通りであるが同郡の業佃成績は臺北州下では最も良く全島でも屈指の成績である、即ち

小作地 總面積四七九〇、一一四甲步、契約總件數は六年度末で一六八四件五年度末に比し一八一件の增、契約總面積は六年度で二六一五、八三甲步五年度末に比し二四七、〇七甲步の增、小作地總面積に對する契約總面積の割合は五五%となつてをり[illegible]以前は五九%で他庄に比し成績の惡かつた平溪庄の編入でその率がぐんと低下したのであるがそれでもこの割合は臺北州下第一、全島で第三位の地位を保つてゐる、全島では

臺南州 の東石郡が第一、次は新營郡の順であるが中南部の如く農業發達し殊に甘蔗耕地の多い地に比し山地の多い基隆郡が第三位にあるのは當局者の指導誘掖宜しきを得た爲である、事業として作人指導は勿論の事更に進んで地主と小作人との融和を計る爲地主小作人懇談會、小作人慰安會講話會の開催、視察團の組織、評議員の表彰等を獎勵してゐるが昨年度も遺憾なく諸計畫は實施されて小作人の

紛爭は 金山庄に僅か二件あつたのみである、郡當局ではこの成績を更に持續し進んで比較的成績の惡い平溪庄に力をつくして步合を上げるべく七年度の計畫も充分各庄業佃會員及係員に說明する所があつたが七年度には前記各庄業以外に土地經濟調査の一項目が新しく加はつてゐる、これは各庄に一ケ所又は三ケ所の調査地を設け地力、農家の小作料負擔力及業佃狀態等を調査せんとするもので今後[illegible]

糖業試驗漫談

園卓子

[illegible]

日銀の金利引下

近く實施されん

臺銀も引續いて之に追隨

民政黨內閣の末期に於ける金融界は金の流出甚だしく高金利時代となり一方諸外國の各銀行も一時

高金利 の傾向であつたが最近では[illegible]

拍車を かけて三月十二日一厘方の利下を決行し[illegible]

行詰り の結果金利引下げは先づ時間の問題として注目されてゐる[illegible]

利拂ひ等に ついては[illegible]

廣海商事と デーゼル船 その建造注目さる

【大阪廿四日發本社特電】[illegible]

大阪卸賣物價稍騰貴

三月の平均指數六五、〇

【大阪二十四日發本社特電】大阪商工會議所調査三月中卸賣物價は[illegible]

品名	指數比較	騰貴は下落	品名	指數比較	騰貴は下落
玄米	七四	七	銑	[illegible]	[illegible]
醬油	八三	二騰貴	鋼材	[illegible]	[illegible]
白砂糖	六六	一	洋釘	[illegible]	[illegible]
小麥粉	八〇	一騰貴	セメント	[illegible]	[illegible]
清酒	八〇	一騰貴	杉丸太	[illegible]	[illegible]
茶	八七	二騰貴	松角材	[illegible]	[illegible]
綿絲	七〇	一	米松大角材	[illegible]	[illegible]
生絲	五二	一	亞麻仁油	[illegible]	[illegible]
木綿	四五	四	石炭	[illegible]	[illegible]
モスリン	四八	五	[illegible]	[illegible]	[illegible]

今後の臺灣電力

松木電力社長談

[illegible]

電力及瓦斯 の發達は實に[illegible]

統制が完全 につかないと云ふ事になると問題であるが[illegible]

消化如何に [illegible]

新竹州下の小作

書式契約件數と紛爭調停件數

新竹州下の昭和七年二月中に於ける小作地の書式契約件數は二百九十件で其面積八百四十八甲、地主二百廿七人、小作人二百六十三名である[illegible]

郡市	件數	甲	地主	小作人
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

だまされるな 新薬や新發見の療法

淋病と小便檢査

淋病と黴毒の併發症

りん病 ばい毒 合藥 有田音松鑑製 百圓進呈 英米獨佛醫科大學病院

梅毒驅毒療法 完全

ヨコネ、カンソは切らずに治る 帝國大學醫科大學病院

まがひもの

本舗 大阪內本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三 「有田ドラッグ」 「有田音松鑑製」

有田ドラッグ

全島專賣所

臺北市本町二丁目 有田ドラッグ專賣所

台北新起町三 台中榮町四
台北大平町三 嘉義驛前
基隆哨船頭 台南錦町一
宜蘭街南門 高雄山下町
新竹東門市場通

其他藥店に販賣を許す

有田ドラッグ商會 有田音松鑑製を御買取あれ

百日咳 小兒咳嗽藥 チミツシン

今は百日咳の流行季!

味は蜜の如く無害 小兒は喜んで服用する

百日咳	通常の日數	チミツシン服用の場合
加答兒期	二週	一週
痙攣期	三週八	一・六週三
快復期	二週五	一週三
計	六週五	三・六週七

治療にも 豫防にも 最も效果的

初期に與ふれば豫防的に良く進行中に與ふれば前表の如く治癒日數を短縮し經過を輕くする

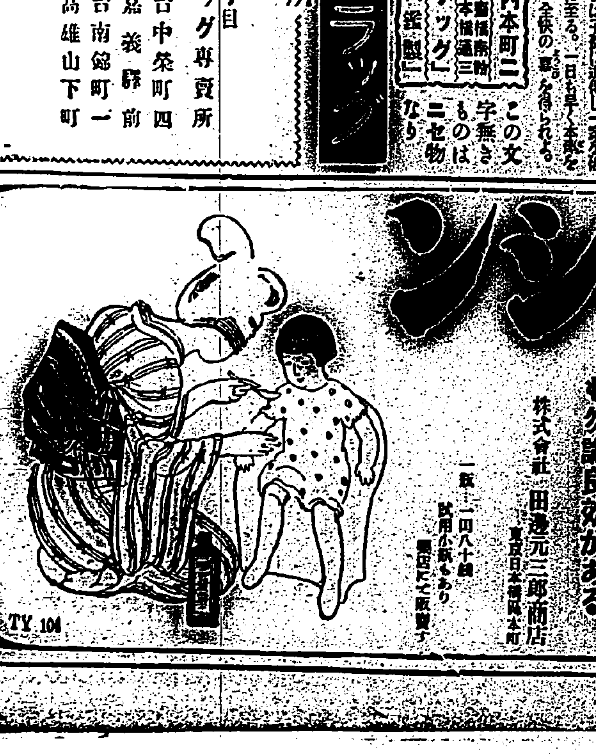
眠る前に一匙を服ませて置けば夜中に咳き込むこと少く良く安眠を得せしめる。

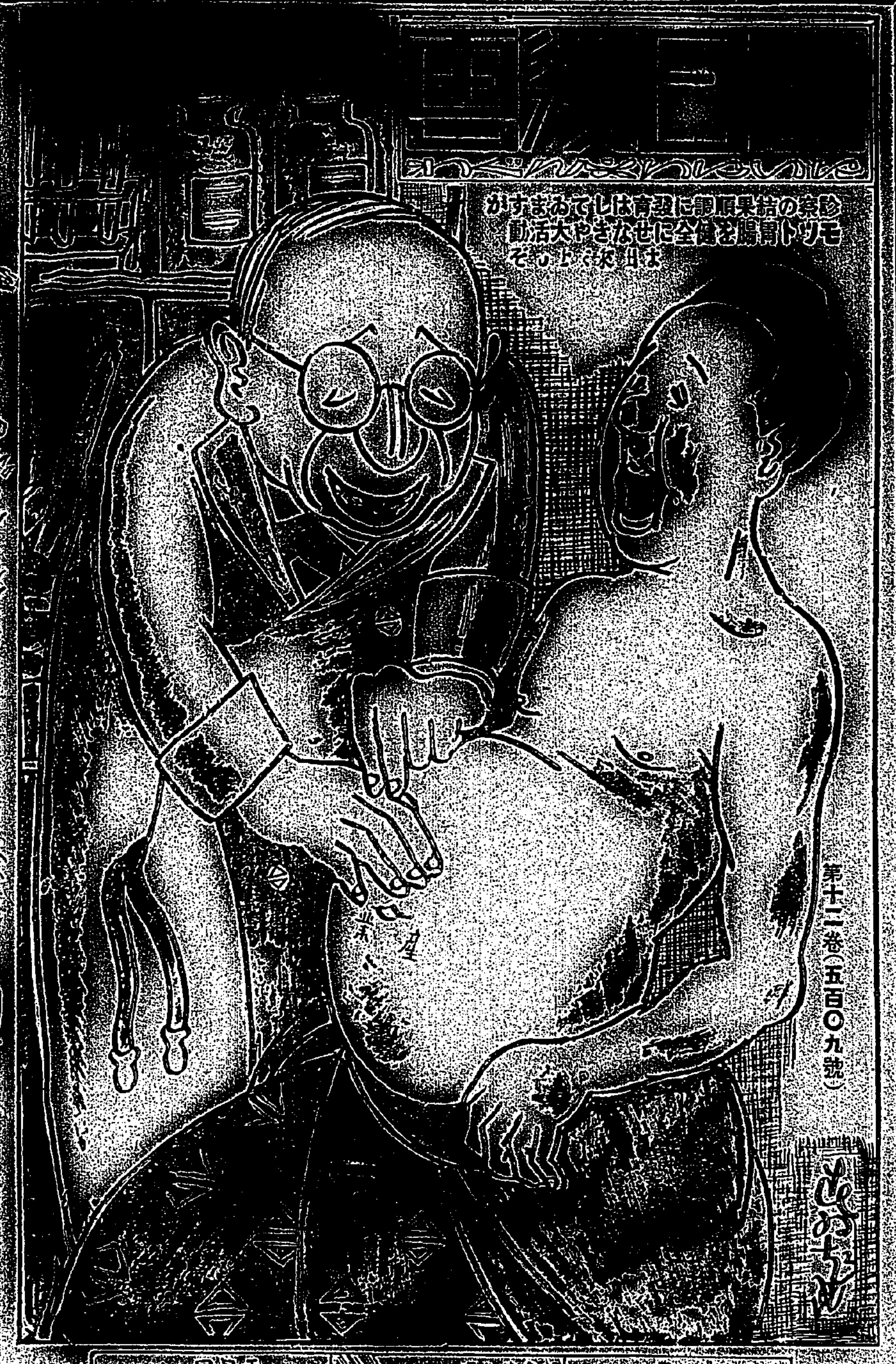
一般感冒性の咳嗽にも勿論良效がある

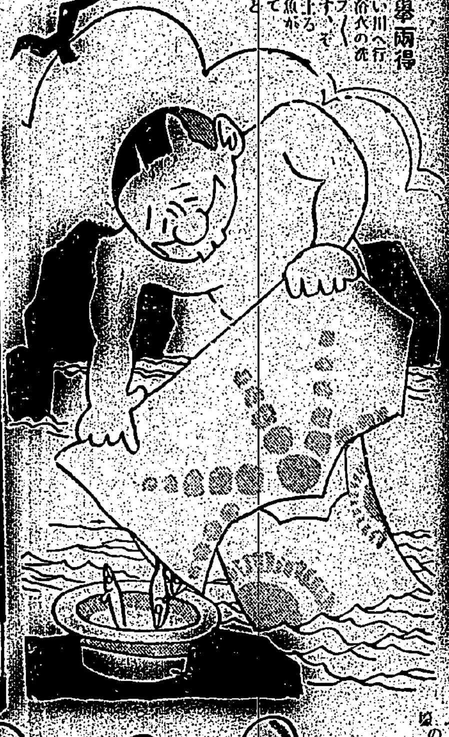
一瓶 一圓八十錢 試用小瓶もあり 藥店にて販賣す

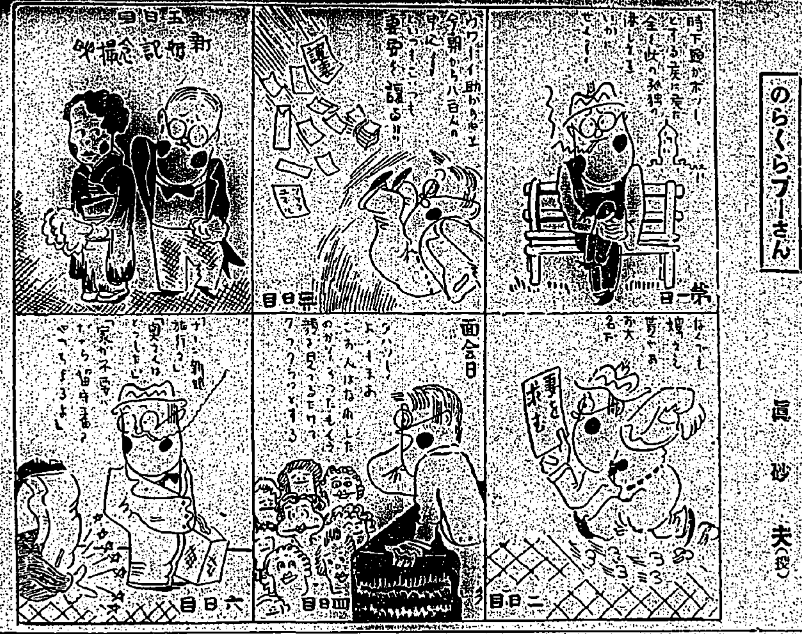
株式會社 田邊元三郞商店 東京日本橋區本町

TY 104









明糖社長及專務橫領
酌量情狀或起訴猶豫
兩三日中合爲釋放

二十三日東京電。明糖事件巨魁相馬社長。有島專務之背任橫領事件。兩氏仍留於警視廳。由東京地方檢事局黑田檢事。及補助之松本檢事。連日出張取調。檢舉當時。目爲容疑者。此一兩日來。被害者形勢略定。檢事局已認定其背任橫領之罪。惟顧周圍狀況。及酌量情狀。或爲起訴猶豫。兩三日中。似將釋放云。

我軍與反吉林軍戰
敵棄甲曳兵而走
東鐵從業員助我

二十二日哈爾賓電。反吉林軍約一千名。二十二日朝忽然襲擊一面坡。村井○團。互二時間。與之交戰。敵遺棄死體二十及兵器多數敗走。尚東鐵東部線石頭河子。兩日間遭兵匪放火掠奪。化成荒野。哈爾賓浦鹽斯德間列車依然不通。東鐵對我軍行動。與以便宜。

南京外交官不畏捕
中國側某隨員豪語

二十三日奉天電。顧維鈞。與聯盟委員同道。非已明確。中國某隨員所言如左。頻言南京外交官。逮捕犯罪。全不足畏。顧氏終始與委員同行。二十三日午後。委員訪商埠地日本總領事館之時。顧氏同行。則起阻止問題。其於附屬地境界。滿洲國與委員之間。不免惹生枝節也。

九重賜金
恤大宮町

二十三日東京電。九重二十三日。因大宮町大火。賜金一封救恤。即日經內務省傳達云。

砂糖輸入稅
增徵暫緩

二十三日上海電。當地糖商合併業公會代表王延松等。運動結果。國民政府砂糖輸入加稅。決定暫時延緩云。

晉文郡下
小作改善
獎勵長期契約

晉文郡下農耕地一萬六千餘甲中。小作地一萬餘甲。然昭和五年度小作慣行改善事業。僅達千二百餘甲。昭和六年度。乃設小作改善委員八十六名。又設小作契約日。郡街庄關係職員。及農事組合等。努力獎勵。現已一千三百餘甲締結長期契約。本年決定新設契約期間。並著眼於不在地主。及祭祀公業。其他共有地管理等。諸團體組織。務期漸次普及云。

靖國神社祭
銀行休業
組合亦停辦

臺北銀行集會所。以來二十七日靖國神社臨時大祭當日。內地各銀行臨時休業。經協議結果。島內各銀行支店出張所。皆欲表敬意。故于二十七日。決定如內地。臨時休業。又臺北各信用組合。是日亦隨銀行停辦云。

榮臻對聯盟調查員
述東北義勇軍內容

二十三日北平電。調查團在平中。重視東北義勇軍之存在。確開張學良。及其組織主任榮臻。陳述內容如左。一、義勇軍之目的。在抗日救國。民衆自衞。一、原因。九月十八日事件後。東北民衆抗日救國合成立。將軍事政治社合各方面通曉者。宗派於東北各地。使各縣各村。組織民國自衞軍。其數百數十萬。三、組織。在東北民衆義勇軍指導委員會之下。有軍事政治兩部。軍事部統率全軍。政治部。輔佐軍事部。以常宮傳之任。又有軍事委員會。補給軍費。四、作戰。使之避耳掃蕩。疲敵於奔命。五、最後本義勇軍。於日本軍未退東北之時。隨之存在。

雲南思茅哈瓦國
九萬未開蠻族奇俗

客有歸自昆明者談云。距雲南的思茅縣二百五十里地方。有哈瓦國。俗名葫蘆王國。人口在九萬以上。男多女少。黑色人種之一。其國東南與暹邏安南交界。國王名卡苦。世代相傳。已十餘世。漢人與他。不通婚姻。但每年到他的國。去做買賣。叫做「趕場子街」但是規則至嚴每進去一個商人。必遍搜其身。恐防有不軌行動。到商人把貨售完出其國時。必先去報。又遍搜商人的行李及身體。國內產金頗多。〔一〕處沙金。人說。該國王恐怕商人盜他金子回去。故禁令嚴。彼等的生活情況。是非常可笑。全國人口。祇有一半。是住房茅屋。其他都是爬上大樹抱枝幹而睡覺。婚則多在山野地方。苔深處舉行。也無所謂野合。小孩初生。父母必爲他買鋼鐵百餘斤。藏在田裡。等待小孩長到十五、六歲的時候。纔取出鐵來。叫鐵匠。打成一把腰刀。給小孩使用。從此朝夕不離。只是結婚那晚。刀還是掛著。哈人吃飯。不用碗筷。用右手的拇指食指中指合起來。彎曲向人吃飯一般。並且喜歡吃鹽。什麼菜都是鹽味。人民工作。分兩種。一種耕田。一種狩獵。所以凡爲耕田地的哈人。就穿衣服。女子也穿褲裁樹葉帽。狩獵的哈人就不大著衣裳。女也只用獸皮圍著。哈人以耕種爲惟一的事業。視田地似貴實。且凡事迷信鬼神。倘若去年。收成不好。那一定要去找幾個異鄉人（即雲貴兩廣人）並且要選臉上鬍子多的。把他的頭斫了來。祭田穀。必待人頭腐臭蛆生纔吉。自把人頭祈來罷著之後。每天成群成隊的男女。掛著美麗的腰刀。敲著象腳鼓銅鑼笙口琴。天天圍著這個人頭跳舞。歌唱哈人叫做祈來年耕種豐收。跳舞是伊等長技。但跳舞的步法。又是一派。每次祈人頭來跳舞。必以米飯灑著人頭。且插給人頭上許多的野花。男女務以人頭全部腐爛後。纔能停止歌舞。伊等取人頭法子。不是但兒異鄉人就殺。欲祈人頭必先在叫歐間樹林下。用米圍二大圈子。哈人持刀箭佇著。遇有險觀者。走入大圈。就射死他。斫其頭。臉上無鬚者。不入大圈。哈人也看不上。決不去砍也。

是々非々

某川在東教舞路。會致收去即逃走。其望他處勿被惡。此種根從或行偶（被害者致告）大甲某街帽子商行屁人。對臨工宜親切。不宜種々刁難之也。而且至此耶。對於嬌小婦女。若既弄之則罪大惡極。（人將飽以老拳）大甲父兒合。例年總合。時三月中。本年至今。未曾開合何也（二會自原因）乃公城外。某陞酒小賣人。成績甚好。而者乃以廉價。二而中傷之。（縣當局查無證據。許以糖精營業。殘人之近良。乃至此耶。（豺虎不食）

新刊紹介

臺北市樺山町楊天送氏。發刊臺灣少年界雜誌。至今已出五號。每月一回。揭載口語體記事。便於公學生研究國語云。

無腔笛

▲官界第二次大異動。某法曹界名士。語某課長格高官云。君等行政家可謂才調八面玲瓏。忽而地方。忽而督府。忽而文敎。忽而殖產。忽而警務殆無施而不可歟。某課長答云。否々。行政家亦猶人。當其移熟或生時。則暫時之間。要非常努力。殊如殖產方面。對於外來之視察團說明。仕々爲蒐集資料。晝夜兼行。外如該部之法規。若非熟諳。則罪之重輕。易爲部下所問。此種苦況。甚於民事之法官。移博刑事。或臨時辨理破產法也。

▲爆竹會社。一時好況。配當既多。株價又長。乘島內實業界。有根不身爲其大株主之概。今則爲臺灣關稅增高。而島內兌出無多。自然使用工人。減剩十分之一。爲出於不得已云。

▲臺灣最近以金貴。本以財界不況。婦女多有變賣金器。趣聞及哀話。不一而足。據聞此種現象。英國亦然。其賣出額。多至四千萬磅。威爾士南部。有一農夫。變賣其愛妻之金圈。得十金磅。在倫敦。有一人。出售亡妻結婚戒指。後大追悔。欲往索還則早被鎔成金塊。有一英國人。售假齒上。金葉六面。一年六十四歲白髮老人。將其情人所贈之金製薔薇花出售。俗還房租。彼之情人。在彼外出多年之旅途中死去。彼因仍獨身。又有一寡婦。將其母親遺物中之金器出售。共得現金五十磅。同時並有許多人出售彼等存儲之舊金磅。在街克奈。有一失業者。出售彼在游泳勝利時所得之獎牌二十只。倫敦有一老婦將自己多年所存儲用於將來葬身之金磅私有之金貨。據統計。英國全國出售。但自二月上旬。至三月中旬。已有五分之一售出。洛爲金條售與歐洲大陸之購者云。

羅東
開始運轉

三陽自動車合社。定米二十五日起。開始三星宜蘭間乘合自動車運轉云。

北成國練

羅東街北成國語練習會。定自來二十五日起。開始授業。會員三十餘名。授業日數。豫定五十日間。

沙鹿
春季清潔

既報沙鹿庄二部清潔法。無期延期。因久雨初晴。即於去二十一日。五六區二十二日七八區二部施行。

宣講善書

大甲郡沙鹿諸同人。自二月七日。聘一講師。在保安宮。開講善書。每日聽講者無數。適值全地方風化。該講師於本月二十二日要辭退回家。諸同人。擬再設法挽留之云。

競賣動產

不景氣日益深刻。店舖倒閉者。日有所聞。去二十一日午前十時。沙鹿庄郊某外三名之家。臺中地方法院。派員前來競賣動產可慨也。

會事

▲嘉義日本基督教會。自二十一日至二十五日。每夜七時半起。在同教會內開基督教特別傳道講演會講師由傳道局特派。

▲東石郡朴子街朴子株式會社臺灣商工銀行朴子出張所長入田龍雄氏。此回轉昇東支店長。後任爲木店岩本信夫氏來奧。該地人士。於去二十三日午後六時。假醉月樓。爲開送迎會也。

人事

▲石崎台市郎氏。此回辭高等法院覆審部判官。爲公證人。役場設在臺北市大平町二丁目。事務員爲元臺北地方法院職員蔡如慶氏。

▲前南署長蔡中修二氏。此回退官。寓臺北東門町五十二番地。

ラヂオ欄

今日の番組 四月廿五日(月) J・F・A・K

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△コーヒーを上手に出すには
【一〇・〇〇】今日の料理獻立・解說(臺北のみ)高松四枝伊知地たつ△サンドウヰッチ三種△飲み物パインアップル・レモネード
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】武州娛樂時間(レコード)浪花節[illegible]「北川藩の巻」木村友衛 二「[illegible]獄門の巻」[illegible]木米若
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間(東京)(臺北のみ)少年講談「木足」石橋[illegible]
【五・三〇】子供の時間 育兒講座 臺北醫院眼科醫長醫學博士塚原義夫
【六・〇〇】子供の時間(臺北の)地理童話「水の物語(その二)」深見武男
【六・〇〇】子供の時間(臺南の)童謠とピアノ 臺南市第一幼稚園園兒、伴奏東松千代 一、齊唱「夕日」(葛原しげる作詞、室崎琴月作曲)米山成子外七名 二、齊唱「桃太郎」(幼稚園唱歌)三、齊唱「金太郎」(小學唱歌)有川豐外五名 四、ピアノ獨奏(幼兒に聞かせるため)行進曲「少さい兵隊さん」東松千代 五、獨唱「かなりや」小寺鐙子 六、獨唱「證城寺の狸囃子」(野口雨情作詞、中山晉平作曲)松田政江 七、ピアノ獨奏セレナード(ラッハ作曲)東松千代 八、獨唱「月にたとへて」(?)八十作詞、中山晉平作曲)九、齊唱「キューピー・ピーちゃん」野口雨情作詞、中山晉平作曲)[illegible]約子、佐藤明子 九、齊唱「お日さま」(幼稚園唱歌)小寺鐙子外二名

夜間の部

【六・三〇】蓄音ニュース(東京)
【七・〇〇】臺灣神社臨時大祭支那事變殉職將士合祀祭狀況(東京)內容未定
【八・三〇】祭天より[illegible]
【八・四〇】浪花節「寬永三馬術」西郷賓
【九・二〇】時報、氣象通報(臺北のみ)臺南測候所發表、基隆測候所發表、放送局編輯ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表

浪花節 寬永三馬術 【午後八時四十分】 西郷賓

浪花節 西郷賓

西郷賓師の浪花節は今までも屢々放送されて非常な人氣を呼んでゐたが、最近また渡臺されて今晩は得意の「寬永三馬術」の讀物である。

る筑紫市兵衛定隆の一席。松にかかれる藤浪の、樂の色々も花一時の世のならひ、風來りて香を擧ひ月を詠ぜし夕には露起つて光を歎くと詠み川して松浦藩の一件の跡仕末から始まつて主家を浪々した市兵衛が、六十路を過ぎた性脱の手を取り市兵衛定隆は家老職に別れを告げ、屋敷を出でし此折りは、日は早西に入合の今打出す鐘の音ねぐらを急ぐ鳥の香も哀には増して悲しげに人の哀れを泣いて行く親子手に手をたづさへて浮る浮なきさの捨小舟、指して行方は白雲の山又山を打越えて辿り辿りて下野の宇都宮なる城下はその高十と五萬石、奧平大膳の庭番に住込んで、馬術の妙技はじめて天下に名聲揚げるといふ市兵衛出世の緒までの一席である。

家庭百科問答 【午前九時三十分】

▲コーヒーを上手に出すには

御家庭でコーヒーを出すのはなかなか六ケしいものです、喫茶店でも上手下手があつて専門の店でもこれには大に苦心をしてゐます、さて家庭ではどうしたらおいしいコーヒーが飲めるでせうか、著名なホテルで聞いた方法を御答へいたします

育兒講座 塚本義夫氏

育兒講座

(第三回)乳幼兒と眼疾 臺北醫院眼科醫長醫學博士塚原義夫

子供の目特殊的育兒講座の第三回として塚原博士が愛兒の目疾と眼疾について話される、塚原博士は先に全島的に小公學校の「トラホーム」を調査されて極めて有益な報告をされ、文教局から發表されましたが今回は乳幼兒に極めて多い眼疾について御話し下さることになつてゐる

地理童話 水の旅物語(その二) 【午後六時】 深見武男

深見武男先生は臺北第一師範學校の先生です、今日のお話は地理童話二日目で今日が第一日目で千島の濱から陳ゆる海の内にゆつたりと海になる外國行きの汽船のおなかをヂャブくと洗つてゐる水が生れて今日までどんな旅を續けて來たかをお話し下さいます空に浮かんでゐるあの白い雲、雲が集まつて一陣の風が吹いて雨となつて地に降つて來る氣象學的方面に始まつて水の性質を說いて川に於ける上流下流又は海洋に於ける水の作用等を語されていろいろためになるお話が續けられます、尋常四五年から中等學校の一二年頃までの方が聽いて面白からうと思ひます

內地中繼 【午後七時】

▲臺灣神社臨時大祭支那事變殉職の將士合祀祭狀況は臺北では中繼しないが此の宿あらう

◇臺間娛樂時間◇ 【午後零時二十分】

▲浪花節一　浪花節神刀丸三勇士一、義々傳北川藩の巻」木村友衛二「獄門の巻」佐々木米若

昨日の臺間娛樂時間の浪花節の讀物は江下部勇士に關して北川延長の巻は愛殿で來る木村友衛、最後にはいよく～內容の巻で佐々木米若師である、此の分は定評ある佐々木米若師の三勇士もの、読物であらう

臺灣神社臨時大祭の合祀祭狀況は臺北局よりの中繼である、當夜は北の臺北局より臺北の狀況が中繼される筈である。日本放送協會東京支部の實況放送は實況に依る

身の上相談

相談相手となく見ず知らずに住み込んで身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で臺北市日日新報社で身の上相談係宛に御出し下さい、直接御面會はお斷りします

一家の犧牲にならねばならぬか

私は只今他人の家に世話になつて居ります、二十一歲の女子であります、家には老いたる父母と兄二人がありますが肝腎の兄が四五年前ある事から他人より害を受け財産を傷ひ元通りの人間に返る見込みはありません、其の次の兄も生れつき病身で私一人を四人が賴りに生きてゐる次第です、さりとて私が今夫を迎へるとしても現在の様な家庭の事情では相當な人も來てはくれず、女の手一つで一家四人を食べさせてゐるあなたの重荷は大したものです、四人の家族があなたに喰ひ付いて離れぬとするとあなたは全く生涯、現在の仕事を續け、將來に對しても、いつまでも年頃の娘さんとして身動きもできず、將來に對しても悲觀されるのも無理はありません、結局あなたが世話になつてゐる家とは如何なる家でせうか、あなたは現在正業に從つてゐるのですか、お手紙にはその事が分りませんが、若し分なので判明しませんが、若し私が一家の中心の方で、あなたが一人の兄の世話をして大變な氣持になつてゐるのでしたら、あなたは一生に不思議な貴ひやすな人間の一生には不思議な貴ひやすな助けがあるものですから現在の境遇から急に浮かび出されぬとしても眞面目に正直に勤めて行けば、今は一時凌ぎでせうが結婚もし、運もなければ一家の犧牲とならなくても良い日がきつと來るものであなたの場合も暫くお待ちなさい、今度の身の上の相談になれば改めて申し上げます(係)

靜かに救ひの手をお待ちなさい

ますまい他人様に迷惑をかけるよりも自分が稼げるだけ稼ぎ家は私と先生で先生の生んでそれに縁かせたらどうかと思つてゐるのです、私としては身動きならぬ今の境遇です、さうでも考へる外ないと思ひます、暫らくいい方法があれば一つ聞かせて下さいませ、自分で出來るだけ正しい道を進みたいと存じます、どうか御指導をお願ひいたします(廿一女)

買物の常識

お茶の見分け方 形、色、香氣、風味等で

私共の生活に缺くことのならないものの一つであるお茶について知り度い人々は常識として心得て置きたいことでありますが、茶は煎茶、番茶、玉露の三種に大別されてゐます、普通家庭で一般に使用されてゐるのは煎茶、番茶の二種であります、大體お茶の見分け方としては、形狀、色、香氣、風味によつて良否を見分けるのであります

×　×　×

形狀の茶の形ですがこれは産地及び製法によつて一樣ではないが、大體茶葉が細くて揃つてゐるのがよく、光澤があつて濃い綠色を帶びてゐるもの、茶の新芽の多いものが良いので、色澤の黒ずんだもの、褐色又は黄色を帶びて硬い葉の多いのは劣等品です、又茶の色は綠色をしたものは良く、褐色を帶びてゐるやうなのはよくないので

×　×　×

色の點で茶をたてて茶碗の色合を見るのでありますが、これは色合がすつきり透つて黄綠色なのが良く、濁り色が濃くなつて濁つてゐるものはよくありません、色を調べるには純白の茶碗でいたします、香氣、何となく床しい茶特有の香氣のするものがよいので、かび臭いものとか、焦げくさいもの、又は日向臭いものはよろしくない、風味は濃い滋味があつて、喉越がよく呑み乾した後に舌の奧で味がパッと擴がるやうに甘味のあるのがよく、舌に味が濃くて含んだあといつまでもモツタリと舌に殘つてゐるやうな氣持のするのは良くないのです

東亞の謎 (248) 作者 國枝史郎 畫家 伊藤順三

ウイグル人の國(一〇)

「どうしてこんな土地へ來たかつてこと、妾知つてるからよ」

「……」

「湖水の中にあるんでせう、成吉思汗の財寶を手に入れようとするんでせう。先刻の話をそう取ることにしたつてゐるんでせう」

「聞いてゐたと見える。その通りだ」

「也速該も妾を手に入れやうとする。そこで也速該は蠻術を出して、財寶を折半してよこしたら、妾をやるからといふ約束だつたでせう。ここ迄は也速該に見れてやる――ね、わかるわ。それから後、妾にも解つてゐたわ。それから後どうなつたの?、妾を見い見い也速該と二人で、どんな悪いこと相談したの?」

「人間は生物だと也速該が云ふのだ」

「あたりまへぢやアないの、人間は生物よ」

「死ぬこともあれば逃げることもあると」

「だから逃げたり死なない先に、妾の身體をどうかしようってのね」

「うん、也速該がさういふのだ」

「でも也速該が妾をどうにしたら、妾に對する彼奴の興味、ちきに無くなるつてこと思はない?」

「男つてもの大概さうだ」

「妾を退治て了はないうちこそ、妾への興味や妾の價値をうんと彼奴高く評價するのよ」

「男つてもの大概さうだ」

「妾を高く評價してゐるから、財寶を分けるつて云つてゐるんだわ」

「……」

「妾を退治て興味を失つた後で、そんな約束するものですか」

「それはかりか諾那が分配のことを、執拗く彼奴に迫らうものなら彼奴あなたを殺すわ」

「……」妾あなたが大好きだわ!好きよ好きよ大好きだわ!諾那をこんなに好いてゐる妾を、也速迷なんかに玩具にされ、そのあげく財寶は分配されず、うかうかすると殺される。それでいいの巴林!」

「ぢやア一體どうすればいいのだ?」

「機先を制するのよ、諾那の方で!ズドーンと彼奴をやつつけるのよ。それから諾那が獨力で、湖水から寶を取り上げるのよ。……妾はあなたのものになるわ」

巴林はちつと考へ込んだ。

彼は先刻からフラフラしてゐた、これ迄は自分をからかつたり、嘲笑したり、小突き廻したり、押へ込んだりしたが、今夜になつてから洋子の方から、しなだれかかり持たれかかり、寶川と死ぬまでも附いて來るばかりか、好きで押へ付けてくれる。

好きだと云ふ。

自由にならうといふ。

彼はすつかりフラくしてゐた。

それに彼女の云ふ言葉は、確かにさうだ、也速該がこの女を得ておいて、財寶の分配などしないだらう。

本能を滿足させて了つたら、財寶の分配などしないだらう。

强慾しそうな殺すだらう。

では此方から機先を制して!

巴林はノツソリ立ち上がつた。

「やつつけるの、巴林?」

「うん」と巴林は重々しく云つた。

「それでこそ男よ、妾の人よ!……やり、立派に、ズドーンと一發!」

巴林は本營の方へ出て行つた。

◇華やかたち◇

女給數名至急入用 カフェー臺中驛前北郵便本局前

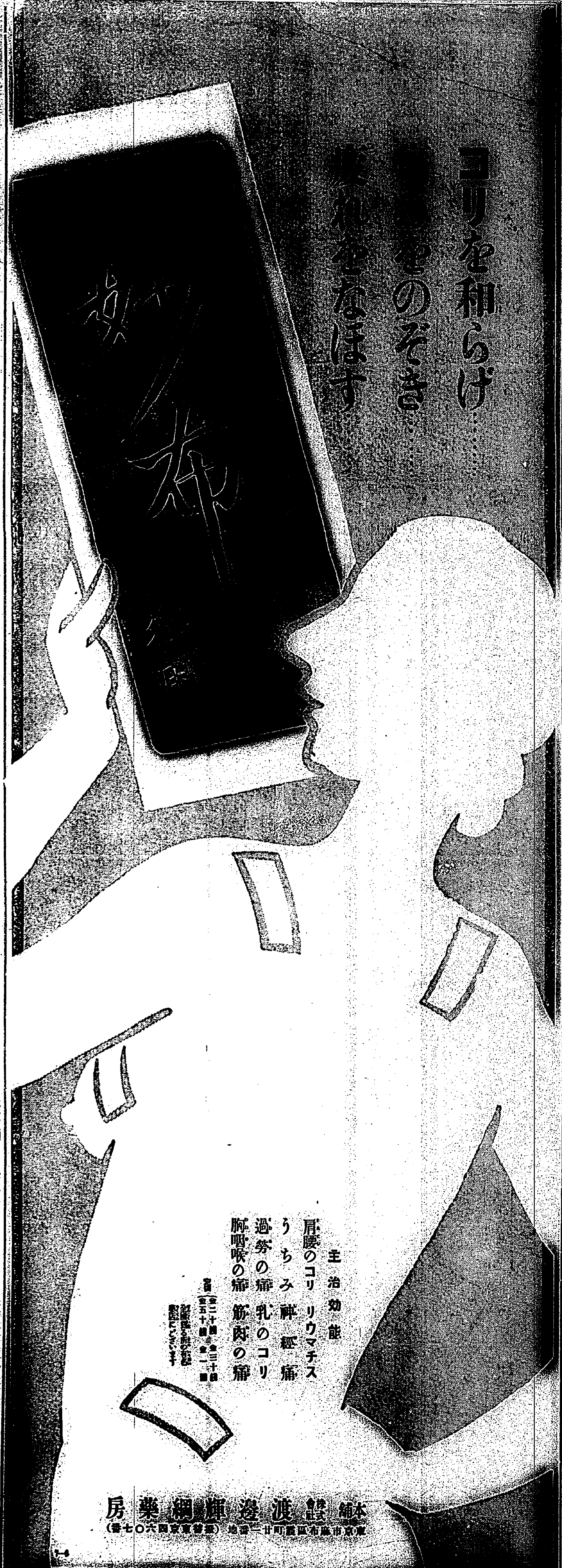
運轉手至急入用(但シクラ人)佐久間町三丁目 イスズ自動車

生徒募集 五月一日開校入學許可 市本町三丁目 臺北女學院

讓店 相當の場所格安至急讓る 新世界前 電話三四二五四番(呼)

電話 買入 低利 臺北市京町[illegible]

恩給立替 [illegible]



趣味ページ

『芝居の長さん』卅二年間の懐古談

―懐しの臺北をあとに熊本の故山にかへる―

『芝居の長さん』『ペタコの長さん』として誰知らぬ者なきまでにその名を賣つた榮座の松木長藏氏は既報の如き宿痾の爲[illegible]のため愈々臺北演藝界から隱退し本月二十六日午前八時二十六分臺北驛發にて郷里熊本縣鹿本郡山鹿に歸り餘生を送ることとなつた「長さん」が「長年住なれた懐かしい臺灣」を去るに當り記者は「長さん」の隱退後の話をきくべく榮座のはなれを訪れた、郷里からは老たる叔父を連れ歸るべく松木健次氏及び海松博氏の二人の甥が見えてゐたが古色蒼然たる長さんの居室に心よく記者を招じいれて長さんの話を補足してくれた

健次氏「永い間いろいろ皆様のお世話になりましたが最早叔父もこんな老體となりましたので國に連れかへることに致しました」

長さん「去年の暮ごろから大便に血が交くなりおしてまだスッカリよくなりませんじや」

健次氏「松木家は代々瓦製造を業としこの叔父が三代目私が四代目です」

博氏「若兄通り叔父が達者になりますと瓦やきの手傳ひをしつつ趣味の粘土細工に耽ることでせう」

健次氏「それに當地とは違つて材料は豐富と來てゐますから閑暇手まめに彫りものに精魂を打込むことでせう」

長さん「こちらでは粘土はあつてもそれを燒く設備がありませんので折角細工して見ても完全に燒き上げる譯にまゐりません」とて隅まで丹念に彫つたどくろを巻いたヘビを持出して「御覽の通り燒きが足りないものですからこんな風に壞れてしまひます」と二つに折つて見せる

記者「長さんのことについて何か面白い話りぐさはありませんか」

健次氏「昨年三月大掃除のときでした、掃除なかばに臨檢の警察官が參りましたが叔父の古い作品を陳べてあるのに目をつけたお巡りさんは『おおよく出來た出來た』と褒めたたへ隣室の掃除の検査もそこそこに歸つて行きました『よく出來てゐる』といふのは掃除の方か、それとも叔父の作品の出來榮か私たちにはよく合點が行きませんでしたがお巡さんは叔父の作品にばかり見慣てゐた樣ですから恐らくその方がよく出來てゐるといつて賜つたのでせう、それもその筈です、作品と申しますのは明治十二年頃の習作にかかる丈三尺もあるガマとか蛇や爪まで念入りに刻つた人間の足首とかいふ樣なものが並べてあつたのですからね」

記者「ホホオ他に何かありませんでしたか」

健次氏「龍がありました、この龍を或るやくざが是非にと言つて貰つて行きましたが後で聞いてみますと博多あたりでバケモノ屋敷に出し大儲けをした相です」

博氏「叔父の作つた品は山鹿の町でも大變に不物でして山鹿町の灯籠祭りのときは各町内から各種の出しものを致しますが松木家からは毎年叔父のヘビやガマを出陳し好評を博します、お祭りの見物人は他の町の出しものより此の方に目を奪はれ必ず立寄つて褒めてくれます」

記者「長さんは彫りものは師匠について稽古しましたか」

長さん「獨りで自己流じやつてゐます」

健次氏「若いときに彫りものを習ひに來る弟子も相當多かつたやうです」

次に話題を轉じて榮座の生みの親ともいふべき芝居の長さんの榮座懐古談をきく

記者「この榮座はいつ出來たものです」

健次氏「ツイ數日前或人が榮座に參りましてその事を尋ねたさうですが誰も知らなかつたとのことです、ところが叔父は日記を缺かさずつけて居りますので早速古い覺書を調べお答へしたさうです」

長さん「話は大へん古いことですが先づ明治三十三年十二月[illegible]といふ劇場が生れました、それから同年崇北座といふものに變はり之も後に市區改正によつて取拂はれ三十五年に榮座が出來ました、又別に旭座なるものが四十四年に建てられその後榮座と合併し今日に至つて居ります私は四十三年六月に臺北座をやめ十二月まで『トンネル長屋』に住んでゐましたところ旭座から又臺北に來まして、その時は芝居から足を洗ふ覺悟をきめ既に臺灣神社の神殿に御奉公すべく山口宮司との間に約束まで整つてゐましたところ圖らずも私が拵へた芝居道具用の紙幣を一本島人が故意に使用したことから私も紙幣贋造の嫌疑で警察に引張られるなどして到頭神社勤めがオジヤンになり今日まで道具方で暮すこととなつたのです」と開闢の昔を記者に語りつつ飽くも語り續ける「榮座となつてから今日までに支配人が六人死んでゐます、創業當時の支配人は小林悟氏でした、次が森田庄氏でこの人により合資會社が株式組織に改められたのです、三代目は二木瀧雄氏四代は田村末治氏五代は再び二木瀧雄氏六代は戸田伊太郎氏、七代は菅見奴太郎氏で八代目が小川松次郎氏です」と云ひ昔の覺え振りを發揮する、これを聞いては安政三年生れの七十七歳のお爺さんとはどうしても思はれぬ

記者「長さんは臺北に何年住んで居ります」

長さん「長いものです、三十二年になります」

健次氏「叔父は斯樣に長いことこの地に住んでゐるものですから國へ歸らうとしても矢張り臺北が懐かしいと見えて歸りたくない樣な氣配が濃うございますよ」

記者「あの夥しい彫刻はどうされました」

長さん「モウあらかたこれに讓つてやりましたので何にもありません」

健次氏「イエなかなかそうではありません、私たちは内地に歸るのですから荷物にならぬやう好事者や醫者におこ讓りして少くしやうと致しますが叔父は秘藏の彫刻はなかなか手離さうとしません、三十幾年も一緒に來た品物ですからね」と最後に本月二十一日榮座にて開催された松木長藏氏引退披露演藝會のことについて

「先日はこの叔父のために臺北の花柳演藝界の方々があんなに盛大な引退披露演藝會を催して頂きましたことは私たち親戚の者と致しまして感謝に堪へないところです、また國へのみやげとしてこれより大きいものはございません」とて過日の引退披露演藝會が殊に嬉しかつたと喜んでゐた、國へ歸つた長さんも上手く達者になつてヘビやガマを揃へて來てはそれを我子の如く愛しみつつ粘土のほりものに精を出し永く山鹿の里で氣樂な餘生を送るやう祈つてやまぬ（寫眞は長さん）

シャムで會った邦人の志士

―下條久馬一氏の土産ばなし―

總督府中央研究所衛生部の下條博士は先般盤谷に於て開催された國際醫學會議出席の途上圖らずもシャム國に於て久松徳之助なる隱れたる志士を發見した、久松氏は一介の歯科醫師でありながらシャムや馬來半島で將來開發される色々な事業について驚くべき詳細な調査を行つてゐる熱心家であるにも拘らず、その努力が充分本國に認められてゐないことを下條博士は慨嘆してゐる氏の詳細な調査になる計畫案は將來同方面に移民事業を企てんとするものは

―直接問合―すれば懇切にその概略を紹介することに止める、氏は大正十五年來の樣な趣意により水田開發をなすべく在暹總領事館に願出したこともある、即ちシャム國シンゴラ州に於て未開水田地十萬『ライ』（一六、五〇〇町歩）の拂下をうけて土地の所有權を得て自動耕作七萬を用ゐて開墾に着手しその翌年より優良なる精米を本國に供給しやうとした、シャムは英領ビルマ、同馬來半島、蘭領印度支那等と異り

―我邦人に―對し同じ亞細亞人種であり、同じ宗教を奉ずる等の意味から官民共に好感を持ち特別の便宜をはかり各種事業の施設等にも多大の歡迎と歡迎をして來たが、隣邦強國が着々努力扶植上種々の方策を講じつつあるのでシャム國とても將來排他的政策を強要されないとも限らない、これを思へば今や正に乘ずべき絶好の機會であるが、若しこの機を逸するときは吾々の企圖は

―永久に消―滅するものであるから努力せねばならぬと氏は慨嘆してゐる、又氏の言ふ所によればシャム國は棉花栽培に最も適當なる地味と天候とを有し在來の天然棉花は繊維極めて強靱、光澤に富み、努力次第ではその品質に於て印度棉花を凌ぐ迄に米國產の一等品と匹敵すべき優良品である、よつて之また米の栽培を行ひ將來日本への棉花の供給をなし兩國をして何等[illegible]ひなからしむる事が

―可能であ―ると説いてゐる、其後氏は昭和五年十月一日現在に於て南進宗米田事業計畫書を行ひ、更に小規模の事業計畫案を作製した、之によれば驚くべき詳細に亙つて荒地掃下地過程に於ける經費、灌漑費、開墾設備の費用、所要資本、人馬の耕作能力比較、水利調査、種子選擇、販賣期間、更に機械による耕作と人手による耕作との收穫比較等が明記せられてゐる氏は今日邦人少き彼地に於て之等の研究に没頭しその努力酬いられざるにも拘らず、低頭平身を續けてゐるとのことである（寫眞はシャムに於ける志士久松徳之助氏である）

子供讀本

陸上競技の知識

スポーツが盛んになりまして陸上競技はその最も大きな勢力をもつてゐます、この陸上競技とはどんなものか、大體お話ししませう。

競技場のことをスタヂアムと云ひ、略してトラックとも云ひます、競技場はトラックとフィールドから成り立つてゐます、トラックは競走する走路のことであり、フィールドはそのトラックの中に圍まれてゐる跳躍や投擲をする場所であります、近頃は短距離とか中距離とか走る競技のことを略してトラックと云ひ、圓盤投げや、棒高跳の如く走る以外の競技をフィールドと呼んでゐます

× ×

陸上競技の種目は主として百米競走、二百米競走、四百米競走、八百米、千五百米、五千米、一萬米各競走、マラソン競走、ハイハードル・レース、ローハードル・レース、競歩（ウオーキング）四百米リレー・レース、八百米、千六百米リレー・レース（以上はトラックの競技）走幅跳、走高跳、ホップ・ステップ・エンド・ジャンプ、棒高跳、槍投、砲丸投、ハンマー投、圓盤投（以上はフィールド競技）この外五種競技、十種競技、種目全部を云ふのであります

で、陸上競技のことを、トラックフィールドとも唱へます

競技會を行ふのは次の役員が入用です

審判長、決勝審判員、跳躍審判員、時計員、召集員、記録員、出發合圖員、監察員

× ×

次にスタートのことを申しますと出發の合圖は左の三段に分れてゐます

一、オン・ユア・マーク、又はオン・ユアー・マーク

二、ゲツト・セット

三、鉄砲

短距離競技の場合、第二番目の合圖は、ゲツセときこえます、若しピストルの鳴らない前に飛び出したものがあれば出發員（スターター）は直ちに二回目のピストルを鳴らし、競走中止の合圖をします、ですから選手はこの合圖に從つてスタートしなければ、見苦しいものです

惱める女性へ

頭痛、逆上、氣鬱ぎ、ヒステリーで御困りの方々よ…

貴女の惱みは唯中將湯によりてのみ救れる

婦人藥の王座　中將湯

婦人病は春先が一番危險です

中將湯の服用をお忘れなきやう

主効　子宮病　血の道　ヒステリー　[illegible]

本舗　津村順天堂

定價 [illegible]

7-4B

風藥の代名詞　福福カゼ藥　發賣元　南門藥局

育兒最良　健康第一

いろいろ母乳代用品も數ありますが、實際赤ん坊に與へて最も結果の良い榮養はラクトーゲンであります。牛乳やミルクで充分の成績を擧げ得なかつた兒もラクトーゲンを與へて素晴らしく發育を促進した例が澤山あります母乳代用と發育榮養におすゝめします。

母乳代用に、一般滋養に

粉末純乳　ラクトーゲン

7-4-B

代粧藥發賣記念

お使ひつけの資生堂化粧品をお買ひ上げ毎に

いつまでも若さを保つ　資生堂クレモリン

全關西・朝鮮・台灣の御需要者各位へ

四月末日迄進呈

資生堂クレモリン

皮膚の組織から若くするクレモリン

小皺を直し肌をよくするクレモリン

美顏用マッサージによいクレモリン

化粧水とお化粧下になるクレモリン

三分一匙で充分効果あるクレモリン

（近日全國一齊發賣）

性慾の赤字補充にトツカピン

專賣特許の美味榮養飲料

おいしくて榮養になる　レッキス

春！春！春！すべてが發育の季節

發賣元　蜂ブドー酒本舗　特約店　株式會社近藤商會

B-17

專賣特許

淋病　内服新藥　トリコン

遠藤醫學博士　中西市井醫學士　實驗推奬

文獻進呈　郵券十錢

大阪市東成區大今里町　小林藥學研究所

代理店

どんな胃腸病にも驚く程よく效き、胃腸を眞から丈夫にする胃腸藥

石頭城子兵匪に襲はる
同胞四百數十名の安否氣遣はる
住民の死傷多數に上る

【ハルビン二十三日發電通(延着)】東支南部線石頭城子は兵匪のため大掠奪され住民の死傷多數で邦人數十名、鮮人四百名の安否氣遣はる

驛の建物破壊さる
ハルビンとの通信杜絶

【ハルビン二十三日發電通延着】二十三日午前八時五十分ハルビン發新京行旅客列車は雙城堡、蔡家溝間にて立往生となり石頭城子の驛建物は大破壊され長哈間の通信交通は杜絶した

吉林軍討伐に向ふ
陶頼昭北方で戰機熟す

【新京二十四日發電通】東鐵南部線を破壊した兵匪の討伐に吉林軍は更に[illegible]兵五百を出動せしめたが陶頼昭北方二里の地點に對峙し戰機熟す

東鐵南部線 運轉開始

【新京二十四日發電通】東鐵南部線は二十四日午前八時から開通し列車から運行を開始した、[illegible]午後二時十八分長春發列車[illegible]ため列車には裝甲車を連結し萬一に備へてゐる

石頭城子占領
兵匪約三千

【ハルビン二十四日發電通】我が[illegible]兵匪石頭城子を占領した兵匪は約三千で同地の南二キロの地點の[illegible]二十三日午前一時三十八分ハルビン發の貨物列車は脱線顛覆せるため兵匪は[illegible]大掠奪をなしつゝあり兵力次第に増加しつゝある

鐵道も破壊さる
貨車十二輛木葉微塵

【ハルビン二十三日電通】東鐵入電に依れば兵匪のため鐵道破壊され石頭城子で貨物列車五十二號は機關車諸共貨車十二輛脱線顛覆し木葉微塵に粉砕されハルビンより救援列車急行したが復舊には二日を要する見込

天好の部下 打通線を破壊
通遼枝隊を編成し我軍討伐に向ふ

【奉天二十三日發電通】通遼西南方一五〇キロにあり天好の部下約一千通遼西北方に在向して打通線を破壊したので我軍は通遼枝隊を編成して之を討伐することゝなつた

歸還部隊 上海出發

【上海二十四日發電通】去る十九[illegible]

見参記(十六)
幣原帝大總長
就職問題は他に 學の權威を説く
温良にして篤實な老總長 「詰問」問題では小波瀾

臺北帝大の幣原坦博士を訪ふ、幣原總長は「窗の様な或はそれ以上の眼をしてゐる」といつたがそれはヒガ目だ、[illegible]「例の見参記ですか?それとも他の御用ですか?」[illegible]「今忙しいが何か、御用か?」と聞き直された事がある。[illegible]

實戰をそのままに 馬公の攻防演習
廿四日早朝から實施

【馬公特電二十四日發】二十四日午前十時攻防演習[illegible]攻撃軍は八時すぎ馬公港外に全速力を以つて出動之に對して[illegible]防禦軍は[illegible]意氣昇天の勢いで各自その部署につき刻々と迫る戰機を待ちつつあつて悲壯なる情景である。[illegible]防禦軍を統轄する一方

各艦は[illegible]壯烈さである。[illegible]

縣知事等廿三名 人質となる

【ハルビン二十四日發電通】約二千の兵匪は東支線西部線の安達縣を襲撃し縣長を[illegible]下二十三名人質となり同地在住の邦人はハルビンに避難して來た

天長節に 大觀兵式
上海で擧行

【上海二十四日發電通】天長節の二十九日新公園で大觀兵式を擧行するに決し、植田少將を諸兵指揮官とし約一萬の兵を閲兵すべく[illegible]

著臺した三局長夫人と令孃

向つて右から堀田[illegible]子夫人、小濱[illegible]子夫人、安武[illegible]子さん

聖慮畏し
記念式典に不參列の 三元帥にお見舞ひ

【東京二十四日發電通】天皇陛下には二十四日宮城前で行はれた軍人勅諭御下賜五十年記念式典に[illegible]

雨で延期
六大學の野球 リーグ戰

【東京二十四日發電通】六大學野球[illegible]

立教復讐
對ワシントン大學野球

【シヤトル二十三日發電通】立教[illegible]

陛下の臨幸を仰ぎ 帝都の祝典
二重橋前廣場で盛大に

【東京二十四日發電通】軍人勅諭御下賜五十周年記念祝典は二十四日盛大に宮城二重橋前廣場にて大元帥陛下の臨幸を仰ぎ行はれた、[illegible]

福岡に遠征して 柔劍道の大試合
榮冠は果していづれに

[illegible]

「サムマータイム」
米國で廿五日から使用

【ニユーヨーク二十三日發電通】アメリカでは二十五日からサムマータイムが使用され[illegible]

本社の活寫
雨のため延期

[illegible]

隱された帳簿 漸く發見さる
留置中の三重役の 處置も決定されん

【東京二十四日發電通】[illegible]

シエクスピヤ 記念劇場開場
英皇太子殿下も臨席

【ストラツトフオード・オン・アヴオン二十三日發電通】六年前火災のため燒失したシエクスピヤ記念劇場は[illegible]

積荷の記録を破つて 大和丸入港
三局長夫人其他が來臺

【基隆電話】大和丸が二十四日[illegible]

三局長夫人がお 揃ひで著臺した

支那東海黄海渤海の三海洋調査

森市尹着任

堀内、本田、金子三氏 廿四日高雄出發

張發奎の「鐵軍」 杭州に到着
第九師は嘉興に移動

【上海二十四日發電通】杭州來電に依れば[illegible]

大冶鐵山大混亂
共産軍二千が肉薄

【漢口二十三日發電通】[illegible]

文教局長臨席 赤ちやん大會
臺北市の優良兒 選奬大會盛況

[illegible]

異動劇の人々
吳越同舟で出發 引繼も超スピード

[illegible]

第二の鬼熊
川崎町で逮捕さる

[illegible]

(特別廣告)[illegible]

漢文臺灣日日新報

國策審議會起草官制
來週中閣議合見決定
網羅閣員上下兩院議員

二十四日東京電。爲設置國策審議會。前田內閣法制局長官。起草官制。大體已得大綱。來週中閣議決定。當見實現。役員會長大養首相。副會長山本悌二郎氏。委員與荒木、山崎達之輔、東武、大口喜六三氏。貴族院勝田主計、前田利定子、石渡敏一三氏。其他或由實業家及學者各詮衡一名。山本農相。高橋藏相。前田利定亦將參加云。

停戰會議委員黃郛氏
與南京要人協議後
更往蘇州安議

二十四日上海電。停戰會議中國側委員黃郛。二十三日午後二時。乘飛行機赴南京。蓋因南京意嚮。應公使郭泰祺氏等。是朝將抵南京。乃與兩氏及蔣介石以下政府要人。協議停戰會議之事。更往蘇州。與蔣光鼐、蔡廷楷等協議云。

張發奎軍抵杭州
江西軍移動於嘉興

二十三日上海日報。據杭州來電。約二月前。由江西省南部。向上海移動之張發奎軍。所謂鐵軍。本日自上海以五時間里程。到著杭州。其總數雖不明。謂有一萬內外。江西一部。經由福建。日下集中於杭州之第九師。俟張發奎軍到著。乃相與移動於嘉興云。

事變前後滿洲事情
調査員已諒解
聽森島總領事代理說明

二十三日奉天電。律敦卿以下五名。調査委員。聽森島總領事代理說明三時間。事變前。滿洲實情似已諒解。午後五時半辭去。會談後森島總領事發表如左。

本日會見內容。委員約不發表。不日定由委員一邊。報告於聯盟。委員以由中國所得材料。及本日會見內容等爲基礎。近將作第二回報告云。

顧氏覺其危險
神經衰弱
每日發熱

二十三日奉天電。顧維鈞氏終日蟄居旅館。致電于南京政府。二十三日夕。隨從者二名。散步附屬地境界附近。春日公園。據同行警衛所談。顧氏憂身邊危險。神經衰弱。每日發熱約三十八度云。

軍縮會議
幹部會
延至廿五朝

二十三日壽府電。軍縮會議幹部會。初按今朝開會。後因有故延期於二十五日午前。法德兩國。近因總選擧關係上。其間不討議確定案。此妥協案當成立云。

吉林軍
擊破兵匪

二十三日新京電。來襲石頭城子兵匪一團。被吉林軍鐵道守備隊擊破。遺棄死屍四十而退。

反吉林軍二千
占領石頭城子
哈埠新京音信不通

二十三日哈爾濱電。反吉林軍約二千。二十三日朝十時頃。占領東部線石頭城子。同地混亂。哈爾濱新京間電信電話不通。

嚴究明糖三重役
金之去向已明
押收所有帳簿精査

二十四日東京電。明糖事件取調時。嚴究問之帳簿不備。警視廳並檢事局。對留置中三重役。嚴烈追究此點。至二十三日。始知隱於某處。即爲押收。爲此行衛不明金之行衛已明。精査後乃決定留置中三重役之處置云。

臺南州下
產業組合
六年中成績

臺南州下產業組合。昭和六年末。總數一百。較諸前年度。增五組合。除業務未開始以外。九十三組合。出資總額三百五十六萬九千一百三十七五圓。拂入出資三百三十九萬六千八百三十圓。積立金二百六十四萬九千五百四圓。比前年增七萬八千三十六圓。就中準備金一百五十八萬五千一百六十三圓。比前年減三萬四千百五十七圓。原因爲欠損補塡貸倒處分。特別積立金七萬九千六百六十圓。其他積立金二萬二千五百三十三圓。均見增加。配當最高七八分。一百六十五萬五千七金。而本年度末借入百八十九圓。比前年增加二十三萬二千十六圓。貸付金一千三百八十萬一千六百三十九圓。視前年度增九十九萬七千八十三圓。貯金總額八百六十萬五千九百八十六圓。增前年一百四萬九千二百十一圓。剩餘金六十七萬六千八百七十六圓。減前年十萬六千三百七十二圓。以上百組合中。信用組合三十六。購買組合七。利用組合一。販賣利用組合三。信用購買十二。信用販賣購買五。信用利用三。信用購買利用十六。信用販賣購買利用組合一云。

白川軍司令官國葬式兵云

長崎稅關
發見小銃彈
犯人不明

二十三日長崎電。正午自上海入長崎港之上海丸。有人密藏爆彈。縣外事課水上署接報。多數警官出動於岸壁。與稅關協力極度緊張。同船既繫留於岸壁。即禁止出迎人之乘船。下船者於稅關檢査所一一嚴重檢查。服裝等不發見其人物及現品。然尙留務扱上。見有小銃彈三十發。目下攜行者嚴探中。尙未判明。同船於船內調査後。午後五時發。向神戶云。

凱旋故國
派遣軍離滬

二十四日上海電。去十九日出發之派遣軍第四次歸還部隊。二十四日午前十一時。及十一時半兩回出發。埠頭有僑民歡送。高揭日章旗。壯其凱旋行色。

謠言顧氏隨員二名
潛入日本總領事館
滿洲國大衝動

二十三日奉天電。顧維鈞及其隨員。若越滿鐵附屬地外一步。則欲逮捕之。附屬地境界之省政府警察方面警戒。極其嚴重。二十三日夕。風聞隨員中二名。潛入日本總領事館。內起大衝動。滿洲國神經甚過敏云。

我軍討之
破壞打通線

二十三日奉天電。派遣西南方五十粁之天好部下約一千。近回於通遼西北方。破壞打通線。我軍編成討伐隊。而討伐之。

大觀兵式
上海派遣軍
白川大將閱兵

二十四日上海電。天長節佳節。派遣軍司令部。二十九日在新公園。將舉大觀兵式。田代少將。爲諸兵指揮官。約一萬之皇軍由

共匪襲擊大冶鐵山
與正規軍激戰
鐵山黃石港間亦亂

二十三日漢口電。據當地漢冶萍公司所接大冶至急報。共產軍約二千。襲大冶鐵山附近。與正規軍激戰中。鐵山避難者畢至。極形混亂。黃石港間下陸附近。亦有激戰云。

停戰會議日本主張
當得滿足至一定程度

二十三日壽府電。十九國委員會委員長伊曼氏。與事務總長卓門陶氏。關決議案第十一項難關打開之事。相與協議。目下最視爲有力。解決案四於有典與英法四國公使之撤兵時期認定之意志表示。及日本軍撤兵實施之事。力並議密因果關係。使其保持有二者併行的關係。依此適合於十九國委員會撤兵促進主旨日本主張。當得滿足至於一定程度也。

二百十名。缺席四十四名。二十五日試驗告終。訂二十七日午後四時。發表合格者云。

外溪洲新組
農事組合
爲郡當局所止

虎尾郡溪州庄外溪洲農事小組合長林瓊氏。與同組合副組長林樹木氏不睦。組合長提出陳情書。郡警察課取調後。厥後林瓊長。出爲仲裁。爲明對抗。在于同地另組織一農事小組合。組合員五十四名。定二十一日午前十時。開發會式。廣邀來賓。並設作筵。餞行長知。謂同一地方。不得組織兩農事小組合。派遣林技手。勸之中止。林不聽。嘉義郡亦知其內容。正式發札而止之。適在發育之時。竟不得舉行。來賓及組合員。均爲悵然云。

電力工事一年可完
堀田交通總長視察談

堀田交通局總長。深川遞信部長一行。由富山理事。塚本營業課長。新井建設部長。其他隨行。去二十二日。宿于埔里日月館。翌日發埔里。乘轎。到武界發電所。視察堰堤工事及碎石工場等。復返埔里日月館。語人曰。是地番人聚處。毒蛇。疫疾。若蟲等。所謂疫癘之地。測量設計諸氏之勞苦。至以竣知。工事竣功之時。實就木島東力事業貢大。工事狀況。各區順調進行。或在三年內完成。亦未可知。工事進行。不可一任會社。督府要深監督注意。而完成後之電力消化。府亦須考慮。而爲援助云。

軍人勅諭御下賜祝典
在二重橋前盛大擧行
拜觀者六萬唱和萬歲

二十四日東京電。軍人勅諭御下賜五十周年記念祝典。二十四日。在宮城二重橋前廣場。盛大擧行。大元帥陛下臨幸。是日因前夜來之雨不歇。景色更佳。午前九時半。梨本宮。李王殿下先導。高松閑院若宮久邇宮賀陽宮伏見宮并出宮御入場。大養首相以下文武顯官參列。正面有士官學校生徒隊。陸軍軍人。第一師團近衛師團部隊整列。奉行侍幸。午前十時。陛下御陸軍禮式。通常御禮裝。佩大勳位略章。乘御愛馬白雪。天皇旗爲先導。於國歌奏樂裡。宮城御出門。午前十時七分。陛下着玉座。大角海相。參進御前。朗讀式辭。次荒木陸相。奉讀軍人勅諭。三唱萬歲。參列各隊諸員拜觀者六萬。昭和之御式典終了。十時四十二分。陛下於諸員最敬禮裡。國歌奏樂裡。午前十時四十五分還幸。

臺南聯隊
賜勅諭式

臺南聯隊。去二十四日午前九時。在第二大隊營庭。舉勅諭下賜五十週年紀念式。定刻市內重要官民臨席。在鄉軍人。中等學校。市內青年訓練所。青年團員等參列。由村上聯隊長述式辭。次奉讀勅諭。來賓總代今川知事讀祝辭。三唱萬歲閉式。同十時在第一大隊營庭。開演習及各種競技。正午在第二大隊營庭開野宴。午後一時假將校集會所。開本島陸軍變遷圖繪。國防普及勅諭等展覽會云。

屏東高女發表期

屏東高女入學試驗。去二十三日午前九時。在屏東小學校舉行。是日受驗者

鳥米移出
須再改善
包裝亦要改良

臺灣米銷售。熊本。大分。兵庫。大阪。岐阜。愛知。神奈川。東京。茨城方面居多。聞臺灣米品質乾燥均好。唯調製方法。尙有改善餘地。如混入土砂。即混入稗米。是其一例。若再改善。聲價必再向上。新竹州下蓬萊不佳。同州下官民。有一致努力必要。西螺土庫蓬萊米。最近已不遜於中部產。員林長糯。及桃園丸糯。品質優良。內地最歡迎。桃園丸糯。土壠間業者。間有混入他地方產丸糯。桃園農業倉庫調製者。即無此患。故農倉丸糯。時價最高。土壠間業者。須爲考慮。使用輾乳機。雖多含水分。脫粹外觀皆好。較諸使用同機械者。要注意水分。至於包裝方面。有麻袋草袋兩種。若用麻袋。顧客每誤爲外國米。昨年島內米商。雖用草袋。因屬三等。成績不佳。此後須改換二等。以上據某米商。視察內地歸來所談云。

全國水生齊査海洋
兼査東支那海暹羅灣
熊氏來臺正與督府磋商

農林省水產試驗場。計畫査東支那海。及暹羅海灣。本年六月。互全國一齊調査魚。早稻研究所熊田頭四郎氏。去二十四日來臺。即川內地。及殖民地各水產機關。調査海流。水質。天然餌料等。而該與督府磋商。全國調査洋之舉。爲世界的嚆矢。出動官民八十隻。更欲調云。

德人技師
視本島農業

大日本加里肥料會社技師德人靄敏氏。去二十二日來臺。視察農業。由社員隨。部主任橋木氏隨。訂二十五日。夜行赴中南部。觀察臺灣農業事情。及肥料狀態。俾做新聞紙報道。拉督府農業資料。大體已悉。然百聞不如一見。故擬實地查驗。約定二週間。視察全島農業實況。調査農作物。及果樹。與加里肥料關係。並將來加里肥料等云。

賜軍人勅諭記念式
臺北新公園舉行
式後表彰軍事功勞者
放送臺灣軍軍歌

明治十五年一月四日。大元帥陛下。對陸海軍人下賜勅諭。去二十四日。値勅諭下賜五十年。全國衛戍地。皆盛舉記念祝典。在臺灣軍。亦在本島各地舉祝典。臺北。午前十時起。在新公園舉行。是日天氣晴朗。式前步兵第一聯隊。山砲大隊。在鄉軍人大學高等各校生徒。男女中校生等。各就所定位置。齊由軍司令官代理外山守備隊司令官。起述式辭。次奉讀勅諭。南選將代表來賓述祝辭。經由外山司令官發聲。三唱萬歲閉式。式後。舉軍事功勞者表彰傳達。及陸軍大臣感狀章者傳達。然後解散。午後三時。外山守備隊司令官。在建成小學校講堂講演。以午後六時半。仁禮步兵第一聯隊長舉紀念講演。無線電台放送。

本島功勞者

勅諭下賜五十年紀念祝典。去二十四日午前十時。在新公園舉行。式後。外山守備隊司令官。代理陸軍大臣。對左記七氏。爲軍事功勞者。表彰之。各授與表彰狀、感謝狀、銀盃、徽章、賞牌等。即高雄市中村一造。旗山街退役陸軍步兵中尉長島丈夫兩氏。二月十一日。爲軍事功勞者。由陸軍大臣表彰。高雄市退役陸軍憲兵特務曹長谷水義吉。臺北市退役陸軍步兵中佐二瓶源五。臺北市退役陸軍步兵少尉島田彌市。花蓮港街退役陸軍砲兵中尉海野清太。旗山街白石喜代治五氏。於祝典表彰云。

補助養豚
辟地設醫藥
臺南州農會

臺南州下畜產。近日個體改良。堆肥豚舍。及其他介種施設等。漸見順調發展。州農會。擬自本年度再改善飼養管理。家鴨改良。及僻地醫藥設備等。飼養管理改善。著眼於養豚方面。州下產豚六十餘萬頭。最近一箇年。平均斃八萬頭。雖豚疫居多。要亦一般飼養管理不良。本年將爲補給獎勵。購入農家。限定一百二十戶。各補助半額。並配布飼養管理法。力圖改良。家鴨改良。州下總數約十六萬隻。產額四十二萬圓。產卵者十隻。在農會種。家鴨蕃殖。乃配付於各郡。僻地醫藥設備者。在僻地交通不便農家。雖有農會員。其家畜罹病。不能急就獸醫診療。本年將選定二十三部落。設備日常必要應急的家畜醫藥。以上實現時。州下畜產。可望發達云。

對華風雲未息
漠然無關之青年跳舞
有人撒布宣傳單警告

大稻埕方面。有一部青年男女。自去年來。如在醉夢中。熱狂於跳舞。是故市內跳舞俱樂部。簇出如雨後筍。每當燈火黃昏時候。常見有女青年跳舞流連忘返。騷音發生。若某某地婦。與本島人青年之醜行。某某之在跳舞場搭鬪。演成流血慘害話劇。是以州當局。頒布跳舞取締規則。無秩序之跳舞俱樂部。漸見風流雲散。現下大稻埕方面。尙有同盟俱樂部、合池田及某老妓之所經營者。計有三處。乃去二十一夜。日新町同盟俱樂部。跳舞方酣之時。忽有散布宣傳單者。昧其文中。大意爲跳舞須早中止。且值此對華風雲未息之秋。胡可梟軍盡痒沙場之秋。胡可作此亡國之遊戲。而不早悟云々。

臺南產蕃薯
本期豐收
價格大跌

臺南州下生產蕃薯。最近移出內地漸增。蓋因嘉南大圳通水。耕地滋潤。其他好影響。故其生產。爲近年稀見好成績。其耕作面積及收穫量。甲數四萬七千一百六十四甲。收穫額十一億五千九百二十二萬五千斤。價格四百九十二萬八百九十四圓。比前年。面積增八百七十甲。收量增一億一千二百九十四萬四千斤。而面積之增加者。乃七八年期甘蔗。植面積自然減少。及天候順調使然也。唯于價格因一般物價跌下。故視前年總額。減二百七十七萬八千七百七十四圓云。

市內消費冰
本日起價
每塊一圓六十錢

臺北市內大日本。大和。臺灣。蓬萊。士林五製冰會社。共同計算。昨今天候回復。熱度上昇。已入需冰季節。每日銷費二百餘塊。乃議自二十五日起。將從來冰價每塊(三十五貫)六十錢。起上一圓。爲一圓六十錢。是故共同計算直屬之臺北冰販賣組合。亦自是日起。每塊以一圓六十錢出售。較之前年同期之二圓四十五錢。每塊尙廉有八十五錢。然此去若熱度更昇。天候酷暑。無地方冰。移入競爭。行見再起價云。

嘉郡下山地
基本調査
各庄面積

既報臺南州。今番對州下山地開發。基本調査。而嘉義郡部。調査結果。各庄放積如下。中埔庄能利用爲耕地田十甲。畑一千五十甲。造林地七百八十八甲。計一千七百四十八甲。番路庄能利用爲耕地田無。畑一千三百八十八甲。牧場利用地五百四十甲。造林地二千二十甲。計三千九百四十八甲。大埔庄能利用爲耕地田二百六十甲。畑六百五十二甲。牧場利用地二千八百六十甲。造林地三千八百四十六甲。計七千六百十八甲。番地能利用爲耕地田百十二甲。畑八百二十甲。牧場利用地五千二百二十甲。畑三千九百二十五甲。牧場利用地四千八百六十九甲。造林一萬一千八百四十二甲。計二萬一千二甲。

基隆酒煙總會
決議合併
並舉競技表彰式

基隆市酒類及煙草兩小賣人組合。去二十三日午前九時起。在公會堂。開組合員總會。組合員百三十餘名出席。三浦所長及關係所員臨席。先擧行昨年末小賣人店舖陳列競技。優勝入賞者。賞狀及賞品授與式。次協議酒煙兩小賣組合々併之件。照原案可決。次對合併兩組合昭和六年度收支決算報告。次協議合併後。昭和七年度收支豫算。皆原案可決。照新組合規約第十二條。組合長以下役員。由三浦專賣局出張所長指名。即組合長赤島幸吉。副組合長宮本孝。張阿呆兩氏。理事十餘名。議畢。更於凌峰閣旗亭。開懇親宴會。專賣局出張所。寄附勢小賣人簡有勇氏。寄附勢鼓十餘名。席中戶田販賣主任。宣傳瑞光酒之特長及價格低廉。獎勵此後銷售。至二時頃。各盡歡而散云。

頂厝庄迎神先聲

市內御成町五丁目。即元頂厝庄。訂來二十六日。恭迎保儀大夫。六年一次。多養生豚。此番有一頭長八尺以外者。

玉里支廳番
出天然痘

玉里支廳駐在所管內村收族幼女新阿鍛。年九。去二十日。發見其罹異性天然痘。而該罹病者。去一月始受種痘者。現調查傳染系統中云。

新刊紹介

臺灣經濟研究會。此番刊錫刻經濟年鑑。內分十四款。一、金融業。二、食品工業。三、特殊工業。四、化學紡織工業。五、雜工業。六、物品販賣業。七、雜商業。八、交通業。九、鑛業。十、水產業。十一、農業。十二、島外會社。十三、經濟統計。十四、日華兩國及南洋經濟。以上列擧數字。開卷了然云。

新莊
毆人被拘

新莊街九百十番地李學禮。年四十八。去二十一日午後一時頃。被同街八百六十八番地胡清溪。年三十。以木棍毆打。負傷頗重。經醫師診斷二週間重傷。現經提出告訴於警察課。去二十三日。在自宅附近被松木、翁兩刑事所捕。取調中。其原因。胡清溪背李之婚約中同街名萬戲弄之。因被李聞知。大興問罪之師於女家。不意反含恨欲報之。偶於是日遇諸途。而出此舉。但胡素本無賴云。

失火撲滅

新莊街自轉車商林允益之樓上。去二十三日失火。一時黑煙滾々。而街役場警報機。警報一傳。一般街民。大爲騷愕。幸經隣人。並壯丁團等。協力撲滅。不至大事。聞其出火原。因爲其傭人陳標。未知何故在樓上。傾倒揮發油云。

鶯洲組合

鶯洲庄二三重埔區域。此次設信用組合。現經著手募集組合員。每株十圓。分作三期拂入。去二十三日。經頒多數宣傳。勸誘。聞加入者頗多。來六月間可開辦云。

瞭談
滿洲謝總長
客中濟急

滿洲國外交總長謝介石氏。客夏歸鄉。一日在某富紳處。見一鄉人。屢求見紳。輒爲閽人所拒。面帶愁色。氏既窺見隱衷。慨然語之曰。子能少待數日否。曰。不得。曰。諾。君來。立到寓所。取出狐裘。復語之曰。持此典當。可得多少。鄉人欣然受之而去。典得百五十金。事聞於紳。背後輒短之曰。謝某如此。不貧。及氏將之華北。贈依三十金。欣々拜受。臨去。更添二十金。封以寄附紳所主宰之救濟會。紳聞又短之曰。謝某如此。安得不貧。及最近聞其出總滿洲國外務。始噤若寒蟬云。

詩壇

無名庵晤雲谷雲伯倂述上人夜話 雲谷 王少濤
無名庵裏對佳客。一讌倚千山雨未消。新詩好共留眞跡。映吟時踏遍遼東島五州。三月榮花谷欲老。深天氣似初秋。疎雨翠中谷歡天。清談詩共佛迦簽。詩中有々中詩渾雄神祖匹回照。結交恨晚忍依依。花共茶香箭掩扉。惆悵明朝東渡去。春風一路挂帆飛。

題寄雲光生忠齋墨竹
訪君無名庵。滌盡春雨夕。別後不我詩。行尋吉盃尺。添寫竹双竿。淋漓補餘白。枝葉挽清風。欣々交翠積。勞飭有秋聲。蕭々動四壁。

挽朱俊英先生 大民 李學樵
六四春秋一刹那。日長如醉夢南柯。山陽吹笛聲悲咽。隣巷聞歌奈何若。偶悵招魂難返魂。生平豪膽最惜君。生鷄斗酒將當事。將約地下賦寒文。

家弟自本明洪武。何不詹先兆先幾。因秋瓣重三生緣。下風專拜末宗留。辟舉逢盛二時。芝山肆業未作和詩光晚詩。余余爲頌朗。朝露人生信有之。忘年結契漸非詩。促膝談心緊我思。梁木忽摧悲老友。門楣光大有佳兒。

答文淵君以詩代束並似文山舊友 臺南 張師聞
消息經年渺。身忙懶寄書。情懷千里外。梁月五更餘。海內君知己。天涯我索居。年逢芳訊到。悵觸怨征車。

次韻並似述亭君 文山 高文淵
王粲登樓感。嵇康寄我書。別來逢幾次。學未足三餘。放縱惟詩酒。平安卜起居。驚鷄爭食日。憐鼠伏鹽車。

漢文臺日案內

雜件

炭坑 本町三 大東電氣

洋傘は 島屋 太平町二 電三八二八

廣告

會葬御禮